

第1058回教育委員会

平成30年7月13日
県庁舎教育委員室

1 開 会 午後1時

2 会議録署名委員の指名

3 会期の決定

4 報 告

(1) 平成31年度使用教科用図書について (高校教育課・特別支援教育課)

5 議 題

議第1号 公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策の策定について (高校教育課)

議第2号 教職員の人事について (教職員課)

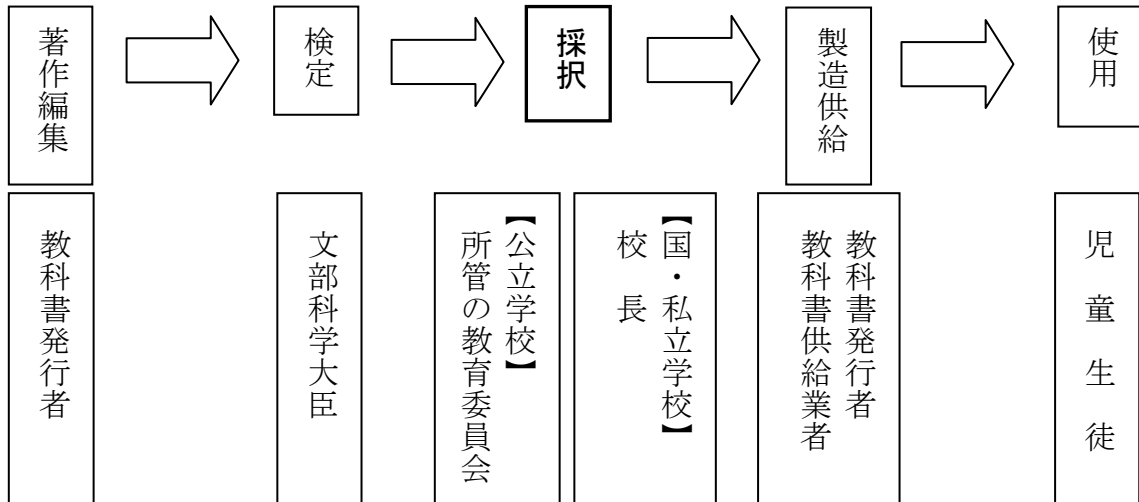
6 閉 会

【資料 1】

県立学校における平成31年度使用教科用図書について

教科書が使用されるまでの基本的な流れ

1 基本的な流れ



2 教科書の採択

使用する教科書を、教科書目録の中から選び出し決定すること

(1) 採択の権限

- ア 公立学校で使用される教科書 —————▶ 所管の教育委員会
【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号】
- イ 国立又は私立学校で使用される教科書 —————▶ 校長

(2) 県立学校の平成31年度教科用図書採択に関する基本方針

県立学校の教科用図書は、校長が学校の教育目標、教育課程及び児童生徒の実態に応じて選定したものの中から、県教育委員会が審査し採択する。

【資料2】

平成31年度使用教科用図書採択までの流れ

- 1 各県立学校における教科書の調査研究・・・4月～7月
 - (1) 見本本による調査研究
 - (2) 「教科書編集趣意書」による調査研究
教科書目録（平成31年度使用）に掲載されている教科書の調査研究
※法定教科書展示会（6月15日から14日間）

- 2 「教科書選定委員会」の設置・・・4月～
 - (1) すべての県立学校に設置
 - (2) 公正の確保及び選定事務の適正化
 - (3) 学校の特色や児童・生徒の実態、指導目標、教育課程を踏まえた組織的な教科書の選定

- 3 教科書審査会の実施・・・7月～8月上旬
教育委員会事務局の指導主事が、次のことを行う。
 - (1) 各校の教育課程表との照合
 - (2) 選定理由の確認後、指導・助言

- 4 教科書採択について教育委員への報告・・・7月13日（金）**定例教育委員会**

- 5 教育委員会付議資料作成作業・・・7月下旬～8月下旬
 - (1) 教育委員会に付議するための資料の作成（選定一覧表及び選定理由書）

- 6 教育委員による教科書研究・・・8月21日（火）【予定】**定例教育委員会**
 - (1) 各校の教科書選定理由書による教科書研究
 - ア 各校が選定したすべての教科書についての確認
 - イ 各校の教科書選定の観点（学校の特色や児童・生徒の実態を踏まえた選定の方針等）の検討
 - ウ 教科書ごとの選定理由の検討

- 7 教育委員会に県立高等学校、県立特別支援学校並びに県立中学校における平成31年度使用教科用図書の採択について付議・・・8月21日（火）

- 8 教科書需要数集計作業・・・8月下旬～9月上旬
 - (1) 県立中学校、特別支援学校並びに県内すべての高等学校用教科書（県立・市立・私立・高専で使用）の学校別・教科別需要数の集計及び発行者別需要数の集計

【資料3】

平成 29 年度に検定を経た教科用図書（中学校・高等学校）について

（文部科学省ホームページより）

○文部科学省告示第百六号

教科用図書検定規則（平成元年文部省令第二十号）第十九条第一項の規定に基づき、中学校用教科用図書（中学校学習指導要領（平成二十年文部科学省告示第二十八号）に基づき教科用として編修された図書をいう。）及び高等学校用教科用図書（高等学校学習指導要領（平成二十一年文部科学省告示第三十四号）に基づき教科用として編修された図書をいう。）として検定を経た図書の名称等を次のとおり告示する。

平成三十年五月十四日

文部科学大臣 林 芳正

（ 図書のリストは次頁以降に掲載 ）

図書の名称	目的とする 学校・教科	検定の年月日	著作者名	発行者
新しい道徳1 新しい道徳2 新しい道徳3	中 道徳	平成30年 3月 5日	渡邊 満 ほか	東書
輝け 未来 中学校道徳 1年 輝け 未来 中学校道徳 2年 輝け 未来 中学校道徳 3年	中 道徳	平成30年 3月 5日	松尾 直博 ほか	学図
中学道徳1 とびだそう未来へ 中学道徳2 とびだそう未来へ 中学道徳3 とびだそう未来へ	中 道徳	平成30年 3月 5日	林 泰成 ほか	教出
中学道徳1 きみが いちばん ひかるとき 中学道徳2 きみが いちばん ひかるとき 中学道徳3 きみが いちばん ひかるとき	中 道徳	平成30年 3月 5日	杉中 康平 ほか	光村
中学道徳 あすを生きる 1 中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート 中学道徳 あすを生きる 2 中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート 中学道徳 あすを生きる 3 中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート	中 道徳	平成30年 3月 5日	吉澤 良保 ほか	日文
中学生の道徳 明日への 扉 1年 中学生の道徳 明日への 扉 2年 中学生の道徳 明日への 扉 3年	中 道徳	平成30年 3月 5日	永田 繁雄 ほか	学研
中学生の道徳 自分を見つめる1 中学生の道徳ノート 自分を見つめる1 中学生の道徳 自分を考える2 中学生の道徳ノート 自分を考える2 中学生の道徳 自分をのばす3 中学生の道徳ノート 自分をのばす3	中 道徳	平成30年 3月 5日	横山 利弘 ほか	廣あかつ き
道徳 中学校1 生き方から 学ぶ 道徳 中学校2 生き方を見 つめる 道徳 中学校3 生き方を創 造する	中 道徳	平成30年 3月 5日	白木 みどり ほか	日科
現代文A 改訂版	高 国語	平成30年 2月20日	北原 保雄 ほか	大修館
古典A 物語選 改訂版	高 国語	平成30年 2月20日	北原 保雄 ほか	大修館
古典B	高 国語	平成30年 2月20日	安斎 久美子 ほか	文英堂
高等学校 改訂版 古典A 大鏡 源氏物語	高 国語	平成30年 2月20日	伊井 春樹 ほか	第一
諸家の文章				
数学Ⅲ Advanced	高 数学	平成30年 2月 9日	俣野 博 ほか	東書
数学Ⅲ Standard	高 数学	平成30年 2月 9日	俣野 博 ほか	東書
新版数学Ⅲ 新訂版	高 数学	平成30年 2月 9日	岡本 和夫 ほか	実教
数学Ⅲ 新訂版	高 数学	平成30年 2月 9日	岡本 和夫 ほか	実教
詳説 数学Ⅲ改訂版	高 数学	平成30年 2月 9日	高橋 陽一郎 ほか	啓林館
新編 数学Ⅲ改訂版	高 数学	平成30年 2月 9日	若山 正人 ほか	啓林館
数学Ⅲ改訂版	高 数学	平成30年 2月 9日	藤田 岳彦 ほか	啓林館
改訂版 新編 数学Ⅲ	高 数学	平成29年11月 6日	井原 俊輔 ほか	数研
改訂版 最新 数学Ⅲ	高 数学	平成29年11月 6日	山本 慎 ほか	数研
改訂版 数学Ⅲ	高 数学	平成30年 2月 9日	大島 利雄 ほか	数研

改訂版 高等学校 数学Ⅲ	高 数学	平成30年 2月 9日	岡部 恒治 ほか	数研
新編数学Ⅲ	高 数学	平成30年 2月 9日	長谷川 考志 ほか	第一
高等学校 数学Ⅲ	高 数学	平成30年 2月 9日	長谷川 考志 ほか	第一
数学Ⅲ	高 数学	平成30年 2月 9日	長谷川 考志 ほか	第一
音楽Ⅲ 改訂版	高 芸術	平成30年 2月28日	新実 徳英 ほか	教出
Joy of Music	高 芸術	平成30年 2月28日	小原 光一 ほか	教芸
改訂版 高校生の音楽3	高 芸術	平成30年 2月28日	山本 文茂 ほか	友社
美術3	高 芸術	平成30年 2月23日	酒井 忠康 ほか	光村
高校生の美術3	高 芸術	平成30年 2月23日	村上 尚徳 ほか	日文
書Ⅲ	高 芸術	平成30年 1月31日	高木 聖雨 ほか	光村
All Aboard! English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	清田 洋一 ほか	東書
PROMINENCE English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	田辺 正美 ほか	東書
Power On English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	浅見 道明 ほか	東書
New Discovery English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	生井 健一 ほか	開隆堂
MY WAY English Communication Ⅲ New Edition	高 外国語	平成30年 2月28日	森住 衛 ほか	三省堂
CROWN English Communication Ⅲ New Edition	高 外国語	平成30年 2月28日	霜崎 實 ほか	三省堂
NEW ONE WORLD Communication Ⅲ Revised Edition	高 外国語	平成30年 2月28日	伊東 治己 ほか	教出
Compass English Communication Ⅲ Revised	高 外国語	平成30年 2月28日	岡田 圭子 ほか	大修館
Genius English Communication Ⅲ Revised	高 外国語	平成30年 2月28日	村野井 仁 ほか	大修館
LANDMARK Fit English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	田辺 尚子 ほか	啓林館
Revised ELEMENT English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	卯城 祐司 ほか	啓林館
Revised LANDMARK English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	竹内 理 ほか	啓林館
Revised POLESTAR English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	松坂 ヒロシ ほか	数研
Revised BIG DIPPER English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	石川 慎一郎 ほか	数研
New Edition Grove English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	倉持 三郎 ほか	文英堂
NEW EDITION UNICORN English Communication 3	高 外国語	平成30年 2月28日	市川 泰男 ほか	文英堂
NEW FLAG English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	鈴木 寿一 ほか	増進堂
FLEX English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	吉田 晴世 ほか	増進堂
MAINSTREAM English Communication Ⅲ Second Edition Strategic Reading Focus Advanced	高 外国語	平成30年 2月28日	鈴木 寿一 ほか	増進堂
Perspective English Communication Ⅲ NEW EDITION	高 外国語	平成30年 2月28日	野村 和宏 ほか	第一
Vivid English Communication Ⅲ NEW EDITION	高 外国語	平成30年 2月28日	築道 和明 ほか	第一
Viva! English Communication Ⅲ	高 外国語	平成30年 2月28日	笹原 豊造 ほか	第一

PRO-VISION English Communication III New Edition	高 外国語	平成30年 2月28日	田中 茂範 ほか	桐原
WORLD TREK English Communication III New Edition	高 外国語	平成30年 2月28日	望月 正道 ほか	桐原
EMPOWER English Expression II Essential Course	高 外国語	平成30年 2月28日	大井 恭子 ほか	桐原
EMPOWER English Expression II Mastery Course	高 外国語	平成30年 2月28日	大井 恭子 ほか	桐原
ATLANTIS Hybrid English Communication III Intermediate	高 外国語	平成30年 2月28日	Steven Mitchell ほか	チアーズ
ATLANTIS Hybrid English Communication III Standard	高 外国語	平成30年 2月28日	Steven Mitchell ほか	チアーズ
ATLANTIS Hybrid English Communication III Advanced	高 外国語	平成30年 2月28日	Steven Mitchell ほか	チアーズ
グリーンライフ	高 農業	平成30年 2月15日	千賀 裕太郎 ほか	実教
経済活動と法 新訂版	高 商業	平成30年 1月 5日	森嶋 昭夫 ほか	実教
電子商取引 新訂版	高 商業	平成30年 1月30日	中澤 興起 ほか	実教
経済活動と法 新訂版	高 商業	平成30年 1月 5日	長瀬 二三男 ほか	東法
電子商取引 新訂版	高 商業	平成30年 1月30日	丸山 正博 ほか	東法
使える財務会計Ⅱ	高 商業	平成30年 1月 5日	桑原 知之 ほか	ネット
楽しい管理会計	高 商業	平成30年 1月 5日	桑原 知之 ほか	ネット

注 「目的とする学校・教科」の欄において、「中」とは中学校用教科用図書を表し、「高」とは高等学校用教科用図書を表す。
注 上記の教科書の発行者は、次のとおりである。

発行者の略称	発行者	代表者	住所
東書	東京書籍 株式会社	千石 雅仁	東京都北区堀船2-17-1
実教	実教出版 株式会社	戸塚 雄弐	東京都千代田区五番町5
開隆堂	開隆堂出版 株式会社	大熊 隆晴	東京都文京区向丘1-13-1
学図	学校図書 株式会社	中嶋 則雄	東京都北区東十条3-10-36
三省堂	株式会社 三省堂	北口 克彦	東京都千代田区神田三崎町2-22-14
教出	教育出版 株式会社	伊東 千尋	東京都千代田区神田神保町2-10
教芸	株式会社 教育芸術社	市川 かおり	東京都豊島区長崎1-12-15
光村	光村図書出版 株式会社	小泉 茂	東京都品川区上大崎2-19-9
大修館	株式会社 大修館書店	鈴木 一行	東京都文京区湯島2-1-1
啓林館	株式会社 新興出版社啓林館	佐藤 徹哉	大阪府大阪市天王寺区大道4-3-25
友社	株式会社 音楽之友社	堀内 久美雄	東京都新宿区神楽坂6-30
数研	数研出版 株式会社	星野 泰也	東京都千代田区神田小川町2-3-3
文英堂	株式会社 文英堂	益井 英郎	京都府京都市南区上鳥羽大物町28番地
日文	日本文教出版 株式会社	佐々木 秀樹	大阪府大阪市住吉区南住吉4-7-5
増進堂	株式会社 増進堂	岡本 明剛	大阪府大阪市西区新町2-19-15

第一	株式会社 第一 学習社	松本 洋介	広島県広島市西区横川新町7-14
東法	東京法令出版 株式会社	星沢 卓也	長野県長野市南千歳町1005番地
桐原	株式会社 桐原 書店	斉藤 智	東京都新宿区西新宿4-15-3住友 不動産西新宿ビル3号館
学研	株式会社 学研 教育みらい	小林 徹	東京都品川区西五反田2-11-8
チアーズ	有限会社 CHEERS	ミツエル ステイブン	宮城県仙台市青葉区春日町3-8春 日町ファインビル3階
ネット	ネットスクール 株式会社	桑原 知之	東京都千代田区神田錦町3-23メッ トライフ神田錦町ビル3階
廣あかつき	廣濟堂あかつき 株式会社	土井 常由	東京都練馬区貫井4-1-11
日科	日本教科書 株 式会社	武田 義輝	東京都千代田区神田神保町1-12

【資料4】

山形県立特別支援学校で使用する教科用図書

特別支援学校で使用している教科書は、大きく以下の3つに分類される。

1 文部科学省検定済教科書

□文部科学省の検定を経た教科書

→ 文部科学省「小学校用教科書目録」「中学校用教科書目録」
「高等学校用教科書目録」より採択

2 文部科学省著作教科書

□文部科学省が著作の名義を有する教科書

特別支援学校用の教科書が発行されていないため、文部科学省で編集した教科書

- (1) 特別支援学校視覚障害者用 [点字版] 1の検定済教科書を点字訳したもの
- 小学部用「国語」「社会」「算数」「理科」
中学部用「国語」「社会（地理的分野）」「社会（歴史的分野）」
「社会（公民的分野）」「数学」「理科」「外国語（英語）」
- (2) 特別支援学校聴覚障害者用
- 小学部用「言語指導」「音楽」
中学部用「言語」
- (3) 特別支援学校知的障害者用
- 小学部用「こくご☆☆☆☆」「さんすう☆☆☆☆」「おんがく☆☆☆☆」
中学部用「国語☆☆☆☆」「数学☆☆☆☆」「音楽☆☆☆☆」

→ 文部科学省「特別支援学校用（小・中学部）教科書目録」より採択

3 一般図書（特別支援学校・特別支援学級用）

□文部科学省著作教科書に加え、児童生徒の実態に応じるため、学校教育法附則第9条により、1・2以外に市販の一般図書を使用することができる。

- (1) 絵本等の図書

→山形県教育委員会作成「平成31年度用 一般図書一覧」より選定

- (2) 点字版教科書 「地図」「音楽」「保健体育」「家庭」「技術・家庭」
の検定済教科書を点字訳したもの
- (3) 拡大教科書 検定教科書を拡大したもので弱視児童生徒用

平成31年度用

一般図書一覧

(図書コード付一般図書)

山形県教育委員会

はしがき

- 1 この「一般図書一覧」は、学校教育法附則第9条に基づき、平成29年度までに本県の義務教育諸学校で使用する教科書として山形県教育委員会が調査研究した一般図書（点字版一般図書を除く）のうち、発行者が平成30年度においても引き続き当該図書の発行・供給を予定しているものを収録したものである。

※ 学校教育法附則第9条 [教科用図書使用の特例]

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校並びに特別支援学級においては、当分の間、第三十四条第一項（第四十九条、第六十二条、第七十条第一項及び第八十二条において準用する場合を含む。）の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第三十四条第一項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。

- 2 収録されたそれぞれの図書の内容については、文部科学省及び山形県教育委員会において適・不適の判断を加えているものではない。
- 3 学校教育法附則第9条による一般図書（特別支援学校・特別支援学級用）の選定・採択にあたっては、児童生徒用の「教科の主たる教材」としての内容を具備した教育上適切なものを選定・採択する必要がある。（教育課程・児童生徒の実態・年間指導計画と教科書の使用について十分検討すること。）
したがって、教師用の図書、特定の題材若しくは一部の分野しか取り扱っていない図書等は適切でないことに留意すること。

※参照「教科書採択事務取扱要領～平成3年3月文部省初等中等教育局」

- 4 この「一般図書一覧」に収録された発行者数は53者、図書点数は286点である。

目 次

発行者コード	発行者名	ページ	発行者コード	発行者名	ページ
01-1	あかね書房	1	20-5	同成社	9
02-1	岩崎書店	1	20-7	東洋館	9
04-1	絵本館	2	21-1	永岡書店	9
05-1	大阪教育図書	2	27-1	ひかりのくに	9
06-1	偕成社	2	27-2	評論社	10
06-2	学研	4	27-3	ひさかた	10
07-2	金の星社	4	28-1	福音館	11
08-1	くもん出版	5	28-2	婦人之友社	12
08-2	グランママ	5	28-3	ブロンズ新社	12
10-1	講談社	5	28-4	文化出版局	12
10-2	好学社	5	28-6	文研出版	12
10-3	国土社	5	28-7	福村出版	12
10-4	こぐま社	6	28-8	フレーベル館	13
10-5	小峰書店	6	29-1	平凡社	13
11-1	さえら	6	30-2	ポプラ社	13
11-4	三省堂	6	33-1	むぎ書房	13
12-2	小学館	6	40-1	理論社	14
12-7	女子栄養大学	7	40-3	リーブル	14
12-8	ジュラ	7	62-43	ジアース	14
13-2	鈴木出版	7	65-5	総合科学	14
14-3	育成会	7	65-7	草思社	14
14-4	成美堂出版	7	66-20	玉川大学出版	14
16-3	大日本絵画	7	78-7	ぶどう社	14
16-4	太郎次郎社	7	88-6	幼年教育	14
17-1	チャイルド本社	8		発行者一覧	15
20-1	童心社	8			
20-2	ドレミ楽譜出版社	8			
20-3	東京書店	8			
20-4	戸田デザイン研究室	8			

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
01-1	あかね書房	A01	もじのえほん あいうえお	1,500	昭54	国語科
01-1	あかね書房	A02	もじのえほん かたかなアイウエオ	1,500	昭57	国語科
01-1	あかね書房	A03	もじのえほん かんじ(1)	1,500	昭58	国語科
01-1	あかね書房	B02	あかねえほんシリーズ かたちのえほん まる・さんかく・しかくさん	1,500	昭55	算数科
01-1	あかね書房	B03	あかねえほんシリーズ えほんえかきうた	1,500	昭61	音楽科 図画工作科
01-1	あかね書房	E01	けんちゃんとおそぼう1 のってのって	1,000	平26	国語科 生活科
01-1	あかね書房	E03	けんちゃんとおそぼう3 まねっこまねっこ	1,000	平8	国語科 生活科
01-1	あかね書房	F02	くりのきえんのおともだち2 あしたえんそくだから	1,200	平4	国語科 生活科
01-1	あかね書房	G04	からだのえほん4 からだにもしもし	1,300	平元	生活科 保健体育科
01-1	あかね書房	H01	かばくん・くらしのえほん1 かばくんのいちにち	1,000	平26	国語科 生活科
01-1	あかね書房	H02	かばくん・くらしのえほん・2 かばくんのおかいもの	1,000	平21	生活科・国語科
01-1	あかね書房	I01	あかね書房の学習えほん あそぼうあそぼうあいうえお	1,600	平23	国語科
01-1	あかね書房	I02	あかね書房の学習えほん おかあさんだいすき1. 2. 3	1,600	平8	算数科
01-1	あかね書房	I03	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	1,500	平8	英語科
01-1	あかね書房	I05	あかね書房の学習えほん かたかなえほんアイウエオ	1,600	平26	国語科
01-1	あかね書房	I06	あかね書房の学習えほん えいごえほんぞうさんのピクニック	1,500	平13	英語科
01-1	あかね書房	001	単行本 さわってあそぼうふわふわあひる	1,300	平13	国語科 算数科
02-1	岩崎書店	A06	あそびの絵本 ねんどあそび	1,300	昭53	図画工作科
02-1	岩崎書店	A07	あそびの絵本 クレヨンあそび	1,300	昭53	図画工作科
02-1	岩崎書店	A08	あそびの絵本 紙ねんどあそび	1,300	昭54	図画工作科
02-1	岩崎書店	A17	あそびの絵本 えのぐあそび	1,300	昭56	図画工作科
02-1	岩崎書店	A23	あそびの絵本 えかきあそび	1,300	平元	生活科 図画工作科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
02-1	岩崎書店	B03	知識の絵本 ひとのからだ	1,165	昭57	生活科 理科
02-1	岩崎書店	C04	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた	1,500	平13	生活科 理科 職業・家庭科
02-1	岩崎書店	E01	五味太郎のこぼとかずの絵本 漢字の絵本	1,200	平16	国語科
02-1	岩崎書店	E02	五味太郎のこぼとかずの絵本 絵本ABC	1,200	平13	英語科
02-1	岩崎書店	E03	五味太郎のこぼとかずの絵本 こぼのあいうえお	1,200	平21	国語科
02-1	岩崎書店	E04	五味太郎のこぼとかずの絵本 かずの絵本	1,200	平21	算数科 生活科
02-1	岩崎書店	E05	五味太郎のこぼとかずの絵本 すうじの絵本	1,200	平26	算数科 生活科
02-1	岩崎書店	F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	1,400	平4	生活科 理科
02-1	岩崎書店	F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー	1,400	平13	生活科 理科
04-1	絵本館	A09	五味太郎の絵本9 いろ	800	平8	国語科 生活科
04-1	絵本館	A10	五味太郎の絵本10 かたち	800	平13	国語科 算数科
04-1	絵本館	D02	五味太郎こぼとかずのえほん かずのえほん1・2・3	1,300	平16	算数科
05-1	大阪教育図書	001	からだで学ぶ英語教室	1,550	平元	英語科
06-1	偕成社	A02	エリック・カールかずのほん 1・2・3 どうぶつえんへ	1,200	昭54	算数科
06-1	偕成社	D01	ノントンあそぼうよ(1) ノントンぶらんこのせて	600	平4	生活科
06-1	偕成社	D08	ノントンあそぼうよ(8) ノントンあわぶくぶくぶぶぶ	600	平4	国語科 生活科
06-1	偕成社	F01	エンバリーおじさんの絵かきえほん しもんスタンプでかいてみよう	1,400	平23	生活科 図画工作科 美術科
06-1	偕成社	H01	日本むかし話 おむすびころりん	1,000	平13	国語科 算数科
06-1	偕成社	J04	子どもの健康を考える絵本(4) からだが好きなたべものなあに?	1,200	平元	生活科 保健体育科
06-1	偕成社	J05	子どもの健康を考える絵本(5) こんなときどうするの?	1,200	昭61	生活科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
06-1	偕成社	O01	五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	1,400	平8	国語科
06-1	偕成社	O03	五味太郎・言葉図鑑(3) かざることば(A)	1,400	平元	国語科
06-1	偕成社	O05	五味太郎・言葉図鑑(5) つなぎのことば	1,400	平16	国語科
06-1	偕成社	O06	五味太郎・言葉図鑑(6) ぐらしのことば	1,400	平元	国語科 生活科
06-1	偕成社	O10	五味太郎・言葉図鑑(10) なまえのことば	1,400	平16	国語科
06-1	偕成社	P02	赤ちゃん版ノントン(2) ノントンもぐもぐもぐ	600	平8	国語科 生活科
06-1	偕成社	Q03	子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!	1,200	平13	生活科
06-1	偕成社	Q06	子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ!	1,200	平8	生活科 保健体育科
06-1	偕成社	R01	あかちゃんのおそびえほん(1) ごあいさつおそび	680	平8	国語科 生活科
06-1	偕成社	R02	あかちゃんのおそびえほん(2) いないいないばあおそび	680	平8	国語科 生活科
06-1	偕成社	R03	あかちゃんのおそびえほん(3) いただきますおそび	680	平23	国語科 生活科
06-1	偕成社	R04	あかちゃんのおそびえほん(4) ひとりであんちできるかな	680	平13	国語科 生活科
06-1	偕成社	R06	あかちゃんのおそびえほん(6) いいおへんじできるかな	680	平8	国語科 生活科
06-1	偕成社	S01	安全のしつけ絵本(1) きをつけようね	1,200	平13	生活科
06-1	偕成社	T01	エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし	1,200	平8	国語科 生活科
06-1	偕成社	T02	エリック・カールの絵本 うたがみえるきこえるよ	1,400	平26	国語科 生活科 音楽科
06-1	偕成社	T03	エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし	1,000	平8	国語科 生活科 図画工作科 美術科
06-1	偕成社	T04	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの?	1,000	平23	国語科 図画工作科
06-1	偕成社	T06	エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる?—アメリカわらべうた	1,200	平21	国語科
06-1	偕成社	T07	エリック・カールの絵本 できるかな?—あたまからつまさきまで—	1,200	平26	国語科 生活科 保健体育科
06-1	偕成社	U01	五味太郎の絵本 わにさんどきっはいしゃさんどきっ	1,000	平8	生活科 国語科
06-1	偕成社	V01	五味太郎・しかけ絵本(1) きいろいのはちようちよ	1,000	平8	国語科 生活科
06-1	偕成社	W01	木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみつけた	1,000	平8	国語科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
06-1	偕成社	X01	坂本廣子のひとりでクッキング (1) 朝ごはんつくろう!	1,400	平13	生活科 家庭科 職業・家庭科
06-1	偕成社	X02	坂本廣子のひとりでクッキング (2) 昼ごはんつくろう!	1,400	平8	生活科 家庭科 職業・家庭科
06-1	偕成社	X07	坂本廣子のひとりでクッキング (7) おべんとうつくろう!	1,400	平26	生活科 職業・家庭科
06-1	偕成社	Y01	ともだちだいすき (2) おべんとうなあに?	1,000	平23	国語科 生活科
06-1	偕成社	Z01	子どものマナー図鑑 (1) ふだんの生活のマナー	1,500	平21	生活科 職業・家庭科 職業科
06-1	偕成社	Z03	子どものマナー図鑑 (3) でかけるときのマナー	1,500	平21	生活科 社会科
06-1	偕成社	003	かこさとし うつくしい絵	1,400	昭60	図画工作科 美術科
06-1	偕成社	507	ノンタンあそぼうよ (2) ノンタンおやすみなさい	600	平4	国語科 生活科
06-1	偕成社	565	エリック・カールの絵本 パパ、お月さまとって!	1,600	平23	国語科
06-1	偕成社	619	さわる絵本 新装版これ、なあに?	2,800	平21	国語科 算数科 図画工作科
06-1	偕成社	511	ノンタンあそぼうよ (9) ノンタンのたんじょうび	600	平4	国語科 生活科
06-2	学研	G07	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	850	平21	国語科 生活科 図画工作科
06-2	学研	G08	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん	850	平26	国語科 図画工作科
06-2	学研	J04	ふしぎ・びっくり!? こども図鑑8 きせつ	1,900	平21	生活科 理科 社会科
06-2	学研	L12	ニューワイド学研の図鑑 増補改訂人のからだ	2,000	平21	生活科 理科 保健体育科
06-2	学研	O01	あそびのおうさまBOOK ぬって	900	平26	生活科 図画工作科
06-2	学研	O02	あそびのおうさまBOOK はって	900	平26	図画工作科
06-2	学研	G09	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん	950	平23	図画工作科
07-2	金の星社	B02	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん	780	昭60	算数科 生活科
07-2	金の星社	B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく	780	平13	国語科 算数科
07-2	金の星社	B04	あかちゃんとおかあさんの絵本 このいるなあに	780	平26	国語科 図画工作科
07-2	金の星社	E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?	1,200	平13	生活科 理科 保健体育科
07-2	金の星社	F01	ひとりでできるもん! 1 たのしいたまご料理	1,960	平13	生活科 職業・家庭科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
07-2	金の星社	F04	ひとりのできるもん!4 うれしいごはん、パン、めん料理	1,960	平13	生活科 職業・家庭科
07-2	金の星社	F05	ひとりのできるもん!5 すてきなおかし作り	1,960	平23	生活科 職業・家庭科
07-2	金の星社	F06	ひとりのできるもん!6 だいすきおやつ作り	1,960	平13	生活科 職業・家庭科
07-2	金の星社	F10	ひとりのできるもん!10 おしゃれなおかし作り	1,960	平16	生活科 職業・家庭科
07-2	金の星社	J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの?	1,200	平21	生活科 保健体育科
07-2	金の星社	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!	1,300	平23	生活科 職業・家庭科 保健体育科
07-2	金の星社	550	あいうえおのえほん	1,700	平26	国語科 生活科
08-1	くもん出版	503	もじ・ことば5ひらがなおけいこ	800	平16	国語科
08-1	くもん出版	508	もじ・ことば10カタカナおけいこ	660	平16	国語科
08-1	くもん出版	B01	生活図鑑カード たべものカード	900	平21	国語科 生活科
08-1	くもん出版	B02	生活図鑑カード くだものやさいカード1集	900	平16	国語科 生活科
08-1	くもん出版	B06	生活図鑑カード お店カード	900	平26	国語科 生活科
08-1	くもん出版	B07	生活図鑑カード 生活道具カード	900	平21	国語科 生活科
08-1	くもん出版	D01	ひらがなカード	1,200	平26	国語科 生活科
08-1	くもん出版	D02	とけいカード	1,200	平26	算数科 生活科
08-1	くもん出版	D03	かずカード	1,000	平26	算数科 生活科
08-2	グランママ	001	ぼくとわたしのせいかつえほん	1,500	平8	国語科 算数科 生活科
08-2	グランママ	002	うたえほん	1,500	平8	音楽科
08-2	グランママ	003	うたえほんII	1,500	平13	国語科 音楽科
08-2	グランママ	006	ことばえほん	1,700	平21	国語科 生活科
10-1	講談社	H05	ブルーナのアイデアブック ミッフィーの1から10まで	750	平23	算数科
10-2	好学社	A01	レオ・レオニの絵本 スイミー	1,456	平13	国語科
10-3	国土社	B16	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	1,800	昭59	図画工作科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
10-3	国土社	516	なぜなぜはかせのかぐの本13 だいどころはじっけんしつ	1,200	昭59	理科
10-4	こぐま社	B01	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう	800	昭55	生活科
10-4	こぐま社	B03	こぐまちゃんえほん第2集 こぐまちゃんのみずあそび	800	昭55	生活科
10-4	こぐま社	B05	こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけーき	800	昭59	生活科
10-4	こぐま社	C01	ぶうとびよんの絵本 おんなじおんなじ	1,000	昭59	生活科
10-4	こぐま社	D01	ことばあそびのえほん ふたためききつねねこ	1,000	昭61	国語科 生活科
10-4	こぐま社	E01	こぐまちゃんえほん別冊 さよならさんかく	800	平4	国語科 生活科
10-4	こぐま社	G01	かおかおどんなかお	800	平13	国語科
10-4	こぐま社	502	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんどうぶつえん	800	平元	生活科
10-4	こぐま社	539	ぶうとびよんの絵本 なにしてるなにしてる	1,000	昭61	生活科
10-5	小峰書店	B01	りかのこうさく1ねん	1,600	平13	生活科 理科 図画工作科
10-5	小峰書店	C02	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3	952	平13	算数科
10-5	小峰書店	F04	東京パノラマたんけん	1,400	平13	国語科 社会科
10-5	小峰書店	001	リサイクル工作ずかん	1,200	平13	生活科 図画工作科
11-1	さえら	C01	たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1	1,300	昭59	図画工作科
11-1	さえら	C08	たのしい工作教室 木のぞうけい教室	1,262	平13	理科 音楽科 図画工作科
11-1	さえら	D01	母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室	1,400	平13	職業・家庭科 家庭科
11-1	さえら	D07	母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室野菜をつくろう	1,330	平13	理科 職業・家庭科
11-1	さえら	527	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめI	1,330	平13	職業・家庭科 家庭科
11-4	三省堂	537	こどもきせつのぎょうじ絵じてん増補新装版	2,500	平16	生活科
11-4	三省堂	538	こどもマナーとけいご絵じてん	2,400	平23	国語科 生活科
12-2	小学館	B02	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん	970	平13	算数科 生活科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
12-2	小学館	B06	21世紀幼稚園百科6 かずあそび1・2・3	970	平23	算数科 生活科
12-2	小学館	B11	21世紀幼稚園百科11 からだのみしぎ	970	平13	生活科 理科 保健体育科
12-2	小学館	507	あーとぶっく1 ゴッホの絵本 —うずまきぐるぐる—	1,440	平16	国語科 図画工作科 美術科
12-2	小学館	508	あーとぶっく2 モネの絵本 —太陽とおいかけて—	1,440	平16	国語科 図画工作科 美術科
12-7	女子栄養大	001	新・こどもクッキング	1,600	平元	生活科 職業・家庭科
12-8	ジュラ	001	ブータンいまなんじ?	1,360	平4	生活科 算数科
12-8	ジュラ	002	びんきいしろつぷちゃんのらくがきえほん あそぼ!	1,500	平4	生活科 図画工作科
12-8	ジュラ	004	ブータンどこいくの?	1,360	平13	国語科 生活科
12-8	ジュラ	005	かいてけしてまたかける あいうえお	1,500	平26	国語科
13-2	鈴木出版	A05	知育えほん マークずかん	1,600	平26	生活科 社会科
14-3	育成会	A04	自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?	800	平21	保健体育科
14-3	育成会	A05	自立生活ハンドブック5 ぼなべていどうぞめしあがれ	800	平16	生活科 職業・家庭科
14-3	育成会	A08	自立生活ハンドブック8 食(しょく)	900	平26	生活科 職業・家庭科
14-3	育成会	506	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)	700	平16	生活科 職業・家庭科
14-4	成美堂出版	005	CDつき楽しく歌える英語のうた	1,400	平23	外国語科(英語)
14-4	成美堂出版	006	作ってみよう!リサイクル工作68	900	平26	生活科 図画工作科 美術科
16-3	大日本絵画	A01	メロディーえほん ICピアノえほん 四季のどうよう—12ヵ月	2,000	平21	音楽科
16-4	太郎次郎社	A01	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1 基本漢字遊び	1,155	平21	国語科
16-4	太郎次郎社	A02	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2 あわせ漢字遊び	1,155	平21	国語科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
16-4	太郎次郎社	A03	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク3 部首遊び	1,155	平21	国語科
16-4	太郎次郎社	C03	子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび上ひらがな50音	1,845	平26	国語科 生活科
17-1	チャイルド	001	ぬったりかいたりらくがきBOOK	1,500	平13	国語科 生活科 図画工作科
20-1	童心社	A01	かずのほん1 どっちがたくさん	1,300	昭57	算数科
20-1	童心社	A02	かずのほん2 0から10まで	1,300	昭57	算数科
20-1	童心社	A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん	1,300	昭59	算数科
20-1	童心社	E02	かこさとしからだの本2 たべもののたび	1,300	昭56	生活科
20-1	童心社	H01	14ひきのシリーズ 14ひきのあさごはん	1,200	平4	国語科 生活科
20-1	童心社	H02	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにつく	1,200	平4	国語科 生活科
20-1	童心社	L01	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも	1,300	平13	生活科 国語科
20-1	童心社	544	かこさとしからだの本3 むしばミュータンスのぼうけん	1,300	昭61	生活科
20-1	童心社	579	14ひきのシリーズ 14ひきのせんたく	1,200	平13	国語科
20-2	ドレミ楽譜	002	保育名歌 こどものうた100選	1,400	平元	音楽科
20-3	東京書店	001	やさしくおれるたのしいおりがみ	1,300	昭60	図画工作科 美術科
20-4	戸田デザイン	001	和英えほん	1,300	平元	英語科
20-4	戸田デザイン	002	1から100までのえほん	1,600	平元	算数科
20-4	戸田デザイン	003	あいうえおえほん	1,800	平16	国語科
20-4	戸田デザイン	004	ABCえほん	1,800	平8	英語科
20-4	戸田デザイン	005	につぼんちず絵本	1,800	平26	生活科 社会科
20-4	戸田デザイン	006	せかいちず絵本	1,800	平8	社会科
20-4	戸田デザイン	007	よみかた絵本	1,800	平16	国語科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
20-4	戸田デザイン	009	とけいのえほん	1,500	平13	算数科 生活科
20-5	同成社	A01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	1,300	平8	国語科
20-5	同成社	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	1,100	平13	国語科
20-5	同成社	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	900	平8	国語科
20-5	同成社	A04	ゆっくり学ぶ子のための 国語4	1,100	平26	国語科
20-5	同成社	B01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1 (改訂版) (表象形成・音韻形成・発声・発音)	1,100	平13	国語科
20-5	同成社	B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)	1,100	平8	国語科
20-5	同成社	C01	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)	1,100	平8	生活科 算数科
20-5	同成社	C02	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1～5の数、5までのたしざん)	1,100	平8	算数科
20-5	同成社	C03	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算、ひき算、位取り)	1,100	平13	算数科
20-5	同成社	C04	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	1,100	平13	算数科
20-5	同成社	C05	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)	1,100	平13	算数科
20-7	東洋館	001	くらしに役立つ 社会	1,300	平26	社会科
20-7	東洋館	002	くらしに役立つ 国語	1,300	平21	国語科
20-7	東洋館	003	くらしに役立つ 数学	1,300	平21	数学科
21-1	永岡書店	007	お手本のうた付き! どうよううたのえほん	1,600	平21	音楽科 生活科
21-1	永岡書店	009	お手本のうた付き! どうよううたのえほん2	1,600	平21	音楽科 生活科
27-1	ひかりのくに	B05	認識絵本5 いくつかな	1,200	昭54	算数科
27-1	ひかりのくに	B10	認識絵本10 おおきいちいさい	1,300	昭54	国語科 算数科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
27-1	ひかりのくに	C09	こどものずかんMio9 ひとのからだ	762	平26	生活科 理科 保健体育科
27-1	ひかりのくに	C10	こどものずかんMio10 たべもの	762	平23	国語科 生活科 理科 保健体育科
27-1	ひかりのくに	D01	202シリーズ たべもの202	1,200	平8	国語科
27-1	ひかりのくに	I01	改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	1,000	平26	国語科 生活科 理科
27-1	ひかりのくに	I04	改訂新版体験を広げるこどものずかん4 はなどやさい・くだもの	1,000	平16	生活科 理科
27-1	ひかりのくに	I08	改訂新版体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん	1,000	平26	生活科
27-1	ひかりのくに	I09	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだどけんこう	1,000	平13	生活科 保健体育科
27-1	ひかりのくに	K09	新装版KIDS2112 たべものひゃっか	850	平26	生活科 職業・家庭科 家庭科
27-1	ひかりのくに	001	たのしいてあそびうたえほん	1,280	平16	国語科 生活科 音楽科
27-1	ひかりのくに	002	どうようでおえかきできる どうようNEW絵かきうたブック	1,800	平26	生活科 図画工作科 音楽科
27-1	ひかりのくに	012	手あそび指あそび歌あそびブック1	1,800	平21	音楽科 生活科
27-1	ひかりのくに	013	あそびうたのほんCDつき	1,200	平23	音楽科 体育科
27-2	評論社	A01	スカーリーおじさんのはたらく人たち	1,700	昭61	生活科 社会科
27-2	評論社	B01	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ？	1,200	昭61	国語科 生活科
27-2	評論社	B25	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	2,000	平16	理科 生活科 保健体育科
27-2	評論社	C01	ピーター・スピアーの絵本1 せかいのひとびと	1,500	平8	社会科
27-3	ひさかた	A01	あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ	800	平8	国語科 生活科
27-3	ひさかた	B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	800	平26	国語科 図画工作科
27-3	ひさかた	C04	スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ	1,600	平23	国語科 生活科
27-3	ひさかた	C05	スキンシップ絵本 かずのえほん	1,600	平23	算数科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
27-3	ひさかた	D01	ロングセラー絵本 でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	1,000	平26	国語科
28-1	福音館	B06	幼児絵本シリーズ くだもの	900	昭59	生活科
28-1	福音館	B08	幼児絵本シリーズ やさい	800	平元	生活科
28-1	福音館	B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか	1,000	平23	国語科 図画工作科
28-1	福音館	E02	かがくのとも絵本 たべられるしょくぶつ	900	昭53	生活科 理科
28-1	福音館	E13	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ	900	平21	保健体育科
28-1	福音館	E15	かがくのとも絵本 かみであそぼうきる・おる	900	平23	生活科 図画工作科
28-1	福音館	E16	かがくのとも絵本 みんなうんち	900	平16	国語科 生活科
28-1	福音館	E19	かがくのとも絵本 平野レミのおりょうりブック	900	平16	生活科 職業・家庭科
28-1	福音館	E20	かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう	900	平23	生活科
28-1	福音館	G03	福音館の科学シリーズ 地球その中をさぐるう	1,500	昭61	社会科 理科
28-1	福音館	G05	福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行	1,900	平4	社会科
28-1	福音館	G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中	1,500	平26	生活科 職業・家庭科 職業科
28-1	福音館	H13	こどものとも絵本 ぞうくんのさんぽ	900	平4	国語科
28-1	福音館	H21	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	900	平8	国語科 生活科
28-1	福音館	H25	こどものとも絵本 そらいろのたね	900	平16	国語科
28-1	福音館	H26	こどものとも絵本 おおきなかぶ	900	昭56	国語科
28-1	福音館	H56	こどものとも絵本 はじめてのおつかい	900	昭59	生活科
28-1	福音館	I01	安野光雅の絵本 はじめてであうすうがくの絵本1	1,600	昭60	算数科 数学科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
28-1	福音館	J01	世界傑作絵本シリーズ てぶくろ	1,000	平16	国語科
28-1	福音館	J02	世界傑作絵本シリーズ プレーメンのおんがくたい	1,400	平8	国語科
28-1	福音館	J03	世界傑作絵本シリーズ 三びきのやぎのがらがらどん	1,200	平16	国語科
28-1	福音館	K01	日本傑作絵本シリーズ おふるだいすき	1,300	平16	国語科 生活科
28-1	福音館	L01	みちかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園	1,300	平16	国語科 生活科 職業・家庭科
28-1	福音館	M06	みちかなかがくシリーズ 町たんけん	1,200	平16	生活科 社会科
28-1	福音館	506	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) こんにちは	900	昭60	生活科
28-1	福音館	510	幼児絵本シリーズ ずかん・じどうしゃ	900	昭61	生活科
28-1	福音館	585	こどものとも絵本 たろうのおでかけ	900	平8	国語科 生活科
28-1	福音館	634	福音館あかちゃんの絵本 どうぶつのおやこ	900	昭55	国語科
28-1	福音館	508	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) いただきますあす	900	昭60	生活科
28-2	婦人之友社	001	こどもがつくるたのしいお料理	981	平元	生活科 職業・家庭科
28-2	婦人之友社	503	こどもがつくるたのしいお菓子	981	平13	生活科 職業・家庭科
28-3	ブロンズ新社	A02	らくがきえほんあ・い・う・え・お	950	平23	国語科 図画工作科
28-3	ブロンズ新社	501	らくがき絵本PART2 五味太郎25%	2,233	平23	国語科 図画工作科 美術科
28-3	ブロンズ新社	556	らくがき絵本五味太郎50%	2,233	平16	国語科 生活科 図画工作科
28-4	文化出版局	531	これしってるよ どうぶつ	800	昭57	生活科
28-4	文化出版局	E07	どうぶつあれあれえほん第4集 かくしたのだあれ	600	昭61	生活科
28-4	文化出版局	526	これしってるよ みちかなもの	800	昭60	生活科
28-6	文研出版	A16	ジョイフルえほん傑作集 りんごがドスーン	1,100	昭61	国語科 生活科
28-7	福村出版	A01	シリーズ生活を学ぶ1 つくって食べよう	2,000	平元	生活科 職業・家庭科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
28-7	福村出版	A05	シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな	2,000	平元	生活科
28-7	福村出版	A06	シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ	2,000	平元	生活科 保健体育科
28-8	フレーベル館	B05	アンパンマンのおはなしでてこい5 アンパンマンとはみがきやま	830	平13	生活科
28-8	フレーベル館	D02	ふしぎをためすかがく図鑑 しよくぶつのさいばい	2,000	平16	生活科 理科 職業・家庭科
28-8	フレーベル館	D03	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	2,000	平16	理科 生活科
28-8	フレーベル館	D04	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	2,000	平16	生活科 理科 図画工作科
28-8	フレーベル館	G09	フレーベル館の図鑑ナチュラ ひとのからだ	1,900	平26	生活科 理科 保健体育科 家庭科
28-8	フレーベル館	001	ことばでひらく絵のせかい はじめてであう美術館	2,000	平13	図画工作科 美術科
29-1	平凡社	B02	新版はじめましてにほんちず	1,600	平23	社会科
30-2	ポプラ社	A01	あそびのひろば1 はんがあそび	1,200	昭57	図画工作科
30-2	ポプラ社	A02	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	1,200	昭61	生活科 図画工作科
30-2	ポプラ社	A04	あそびのひろば4 はりえあそび	1,200	昭57	図画工作科
30-2	ポプラ社	A08	あそびのひろば8 らくがきあそび	1,200	昭58	生活科 図画工作科
30-2	ポプラ社	C03	ペーパーランド3 とびだすカード	1,200	平元	生活科 図画工作科
30-2	ポプラ社	C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび	1,200	平16	生活科 図画工作科
30-2	ポプラ社	D05	ねずみくんの絵本1 ねずみくんのチョコッキ	1,000	平16	国語科
30-2	ポプラ社	J01	クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろなあに	880	平21	生活科 国語科
30-2	ポプラ社	M01	うたってかいてけせるえほん1 音のでるえかきうた	1,880	平21	生活科 音楽科 図画工作科
30-2	ポプラ社	O33	おととあそぼうシリーズ33 新装版おてほんのうたがながれるよどうようえほん	1,780	平26	生活科 音楽科
30-2	ポプラ社	P04	音のでる知育絵本4 こえでおぼえるあいうえおのほん	1,850	平23	国語科
30-2	ポプラ社	P07	音のでる知育絵本7 こえでおぼえる123かずのほん	2,000	平26	算数科
30-2	ポプラ社	511	ねずみくんの絵本2 りんごがたべたいねずみくん	1,000	平4	生活科 国語科
33-1	むぎ書房	A02	わかるさんすう2	900	昭53	算数科

発行者コード	発行者名称	図書コード	図書名	本体価格 (円)	選定資料 作成年度	備 考
33-1	むぎ書房	507	わかるさんすう1	800	昭53	算数科
33-1	むぎ書房	508	わかるさんすう3	900	昭53	算数科
40-1	理論社	A01	あいうえおうさま	1,000	平21	国語科
40-3	リーブル	001	あっちゃんあがつくたべものあいうえお	1,800	平23	国語科 生活科
62-43	ジアース	501	知的障害や自閉症の人たちのための見てわかる ビジネスマナー集	1,500	平23	職業・家庭科 職業科 家庭科
65-5	総合科学	501	わくわく木考作 “楽しんで作れる木工作品集”	1,204	平8	職業・家庭科
65-7	草思社	515	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと	952	平23	国語科 生活科
66-20	玉川大学出版	501	たのしい歌	880	昭59	生活科 音楽科
78-7	ぶどう社	502	幼児と障害のある子のリズムうたあそび	1,602	平8	音楽科 体育科
88-6	幼年教育	503	かずあそび1	2,000	平元	算数科
88-6	幼年教育	504	かずあそび2	2,000	平16	算数科 数学科

発行者一覧

発行者 コード	発行者	郵便番号	住 所	電話番号
01-1	株式会社 あかね書房	101-0065	東京都千代田区西神田3-2-1	03-3263-0641
02-1	株式会社 岩崎書店	112-0005	東京都文京区水道1-9-2	03-3812-9131
04-1	株式会社 絵本館	167-0051	東京都杉並区荻窪5-16-5	03-3391-1531
05-1	大阪教育図書 株式会社	530-0055	大阪府大阪市北区野崎町1-25 新大和ビル3F	06-6361-5936
06-1	株式会社 偕成社	162-8450	東京都新宿区市谷砂土原町3-5	03-3260-3221
06-2	株式会社 学研マーケティング	141-8510	東京都品川区西五反田2-11-8	03-6431-1197
07-2	株式会社 金の星社	111-0056	東京都台東区小島1-4-3	03-3861-1864
08-1	株式会社 くもん出版	108-8617	東京都港区高輪4-10-18	03-6836-0309
08-2	株式会社 グランまま社	156-0054	東京都世田谷区桜丘1-17-18	03-3439-2301
10-1	株式会社 講談社	112-8001	東京都文京区音羽2-12-21	03-5395-3625
10-2	株式会社 好学社	105-0014	東京都港区芝3-3-15芝MONTビル	03-5444-6911
10-3	株式会社 国土社	161-8510	東京都新宿区上落合1-16-7	03-5348-3710
10-4	株式会社 こぐま社	112-8666	東京都文京区関口1-43-5	03-3202-9438
10-5	株式会社 小峰書店	162-0066	東京都新宿区市谷台町4-15	03-3357-3521
11-1	株式会社 さ・え・ら書房	162-0842	東京都新宿区市谷砂土原町3-1	03-3268-4261
11-4	株式会社 三省堂	101-8371	東京都千代田区三崎町2-22-14	03-3230-9521
12-2	株式会社 小学館	101-8001	東京都千代田区一ツ橋2-3-1	03-3230-5737
12-7	学校法人 女子栄養大学出版部	170-8481	東京都豊島区駒込3-24-3	03-3918-5411
12-8	株式会社 ジュラ出版局	112-0001	東京都文京区白山3-4-15	03-3818-0791
13-2	鈴木出版 株式会社	113-0021	東京都文京区本駒込6-4-21	03-3945-6613
14-3	社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会	105-0011	東京都港区芝公園1-1-11 興和芝公園ビル	03-3431-0668
14-4	成美堂出版 株式会社	162-8445	東京都新宿区新小川町1-7	03-5206-8155
16-3	株式会社 大日本絵画	101-0054	東京都千代田区神田錦町1-7	03-3294-7861
16-4	株式会社 太郎次郎社エディタス	113-0033	東京都文京区本郷4-3-4 明治安田生命本郷ビル3F	03-3815-0605
17-1	株式会社 チャイルド本社	112-5512	東京都文京区小石川5-24-21	03-3813-7726
20-1	株式会社 童心社	112-0011	東京都文京区千石4-6-6	03-5976-4181
20-2	株式会社 ドレミ楽譜出版社	171-0033	東京都豊島区高田3-10-10	049-256-6475
20-3	東京書店 株式会社	160-0022	東京都新宿区新宿1-19-10 サンモールクレスト601	03-5363-0550
20-4	有限会社 戸田デザイン研究室	112-0002	東京都文京区小石川2-17-6	03-3812-0955

発行者 コード	発行者	郵便番号	住 所	電話番号
20-5	株式会社 同成社	102-0072	東京都千代田区飯田橋4-4-8 東京中央ビル	03-3239-1467
20-7	株式会社 東洋館出版社	113-0021	東京都文京区本駒込5-16-7	03-3823-9206
21-1	株式会社 永岡書店	176-8518	東京都練馬区豊玉上1-7-14	03-3992-5155
27-1	ひかりのくに 株式会社	543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本郷3-2-14	03-3979-3112
27-2	株式会社 評論社	162-0815	東京都新宿区筑土八幡町2-21	03-3260-9401
27-3	株式会社 ひさかたチャイルド	112-0002	東京都文京区小石川4-16-9-207号	03-3813-7726
28-1	株式会社 福音館書店	113-8686	東京都文京区本駒込6-6-3	03-3942-0048
28-2	株式会社 婦人之友社	171-8510	東京都豊島区西池袋2-20-16	03-3971-0103
28-3	株式会社 ブロンズ新社	150-0001	東京都渋谷区神宮前6-31-15 マンション31-B	03-3498-3272
28-4	学校法人 文化学園文化出版局	151-8524	東京都渋谷区代々木3-22-7	03-3299-2559
28-6	文研出版	543-0052	大阪府大阪市天王寺区大道4-3-25	03-3814-5182
28-7	福村出版 株式会社	113-0034	東京都文京区湯島2-14-11	03-5812-9702
28-8	株式会社 フレーベル館	113-8611	東京都文京区本駒込6-14-9	03-5395-6600
29-1	株式会社 平凡社	101-0051	東京都千代田区神田神保町3-29	03-3230-6572
30-2	株式会社 ポプラ社	160-8565	東京都新宿区大京町22-1	03-3357-2212
33-1	有限会社 むぎ書房	158-0094	東京都世田谷区玉川1-3-19 アネックス小柳302	03-6411-7577
40-1	株式会社 理論社	101-0062	東京都千代田区神田駿河台1-7-10 YK駿河台ビル5階	03-3518-6851
40-3	株式会社 リーブル	176-0004	東京都練馬区小竹町2-33-24-104	03-3958-1206
62-42	株式会社 ジアース教育新社	101-0054	東京都千代田区神田錦町1-23	03-5282-7183
65-5	株式会社 総合科学出版	101-0052	東京都千代田区神田小川町3-2 栄光ビル2階	03-3291-6805
65-7	株式会社 草思社	160-0022	東京都新宿区新宿5-3-15	03-4580-7676
66-20	学校法人 玉川大学出版部	194-8610	東京都町田市玉川学園6-1-1	042-739-8935
78-7	株式会社 ぶどう社	101-0052	東京都千代田区神田小川町3-5-4 お茶の水SC905	03-5283-7544
88-6	幼年教育出版 株式会社	578-0963	大阪府東大阪市新庄3-22-2	06-6744-9001

議第 1 号

公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る
再発防止・改善策の策定について

「公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策」について、別添のとおり策定する。

提 案 理 由

平成 30 年 5 月 17 日に取りまとめた、「公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における学力検査及び適性検査の解答用紙一斉点検調査の結果」を踏まえ、公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点業務の現状と採点誤りについて整理し、再発防止・改善策を策定するため、提案するものである。

平成 30 年 7 月 13 日提出

山形県教育委員会

教育長 廣 瀬 渉

公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る

再発防止・改善策

平成 30 年 7 月

山形県教育委員会

はじめに

平成 30 年度公立高等学校入学者選抜の学力検査において、ある県立高等学校で、採点ミスによって本来合格とすべき受検者 1 人を不合格とし、当該採点ミスを含め、11 件の採点ミスがあったことが判明しました。

この件の発生を受け、全公立高等学校 51 校（全日制本校及び分校 46 校、定時制 5 校）及び県立中学校 1 校において、平成 30 年度学力検査及び適性検査の解答用紙一斉点検を実施したところ、新たに合格となった受検者はいなかったものの、34 校で 254 件、実人数 242 人の受検者に採点ミスがあったことが判明しました。

さらに、全公立高等学校 51 校及び県立中学校 1 校における、平成 29 年度、平成 28 年度の学力検査及び適性検査の解答用紙一斉点検においても、追加合格はなかったものの、それぞれ、44 校 439 件、45 校 507 件、実人数では合計 896 人の受検者に採点ミスがあったことが判明しました。

入学者選抜は、公正かつ厳正に行わなければならないところ、多くの採点ミスがあり、受検者をはじめとして、保護者や中学校関係者、さらに県民の皆様の信頼を損ねることとなったことは、誠に申し訳なく、一切弁解の余地がない事態であると、重く受け止めております。

皆様に多大な御迷惑をおかけいたしましたことに対して、改めて心からお詫びを申し上げます。

こうした事態を受けまして、県教育委員会では、調査結果や学校からの聞き取りによって原因の分析を進め、学校現場の意見も反映させて、再発防止と改善方策の検討を進めてまいりました。

また、入学者選抜における採点事務の現状と課題を検証するとともに、採点ミスの再発防止策について整理するため、「公立高等学校及び県立中学校入学者選抜改善第三者委員会」を設置し、6 月 6 日に第 1 回委員会を開催しました。第三者委員会は、山形大学人文社会科学部教授である是川晴彦委員長を含む、学識経験者 3 名、小学校又は中学校代表者 2 名、保護者代表 1 名の計 6 名の委員から構成され、6 月 22 日には第 2 回委員会を開催して、議論を重ねていただきました。第三者委員会からは、再発防止・改善策に対して、貴重かつ具体的な御提言を多数頂戴しました。この提言を踏まえ、県教育委員会としての「公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策」を策定いたしました。

今後、公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜の適正な実施に向けて、全教職員と県教育委員会職員が一丸となって、この「再発防止・改善策」を確実に実行することにより、県民の信頼回復に全力で取り組んでまいります。

平成 30 年 7 月 13 日

山形県教育委員会

公立高等学校及び県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る
再発防止・改善策

(目次)

公立高等学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策について……	1
I 再発防止・改善策について……	1
II 採点ミスの原因の分析……	1
1 採点ミスの原因について……	1
III 再発防止と改善方策について……	3
1 採点マニュアルの策定……	3
2 採点と点検方法の見直し……	3
3 小問ごとの配点の統一……	4
4 解答用紙の工夫……	5
5 記述式の問題のあり方改善（問題数の削減）……	5
6 マークシート方式の導入について……	6
7 採点にかかる日程等の改善……	6
8 セーフティネットとしての点検体制の構築……	7
9 採点・点検に対する意識向上……	8
10 採点と点検業務の評価・検証、改善……	8
県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策について……	9
中学校・小学校における調査書作成……	9
資料編……	11～

I 再発防止・改善策について

山形県公立高等学校入学者選抜における採点業務の現状と採点誤りについて整理し、再発防止・改善策をまとめる。

II 採点ミスの原因の分析

1 採点ミスの原因について

(1) 「3回の点検」が十分に機能していなかったこと

- ① 前の採点者の採点に引きずられ、チェックを見逃すということが見られたこと。
- ② また、上記のような「引きずられ」や「思い込み」によるチェックミスをなくすような具体的な対策が講じられていなかったこと。
採点や配点、部分点のミスのチェックなど、複数の項目の点検が一人に委ねられることにより、点検の精度が甘くなる傾向があること。

(2) ミスが生じやすい解答用紙であったこと

- ① 小問の得点を見逃がしやすい
小問ごとの得点を記載する欄がないこと、解答欄が小さかったり、長短があったりしていること。
- ② 点検の結果がわかりにくい
採点や得点をチェックする欄がない。

(3) 記述式、採点基準に係る問題

- ① 記述式の採点に多くのミスが発見されている。特にまとまった文章の記述問題（以下「文章題」という）のミスが多い。本県においては、記述式による問題の比率は全体で75%、また文章題の割合は全体の30%強となっている。
- ② 各学校で設定している採点基準の適用に当たって、誤りが多く見られた。

(4) 大問内小問ごとの配点を各学校で設定していること

- ① 解答用紙に予め小問ごとの配点を記載していないため、誤りがあった。
- ② 配点設定のための打合せ等に時間を有してしまうことなど課題があること。

(5) 採点に係る日程及び日程管理に係る課題

- ① 定期テストの採点や年度末に向けた業務遂行と並行した業務となっていることから、教員によっては余裕のない日程となっていること。
- ② 1日ないし2日間、生徒を登校禁止にして採点に専念できる体制はとられているが、「採点が早く終われば、採点業務から解放」されるようなことも多く、日程の管理に課題があったこと。
- ③ 各教科で、採点の終了時間を競うような雰囲気があり、採点に時間がかかる教科にとっては、あせりや動揺を生じ、落ち着いた業務に悪影響もあったこと。

(6) 採点に係る教員の人数と学校間のアンバランス

- ① 特に倍率が高い高校においては、教員一人当たりの採点答案枚数が多くなることにより、採点に係る時間が長くなったり、ミスを生みやすい傾向が生じたりしていること。
- ② 学校によっては、専門教科教員を採点業務に複数配置できないこともあり、十分な体制を整えられないところもあった。

Ⅲ 再発防止と改善方策について

1 採点マニュアルの策定

① 導入のねらいと効果

本県においては、「一般入学者選抜点検業務にかかる留意事項」として、各学校に対して、点検業務で注意すべき点について周知を図っていたが、結果的に機能していなかった。

そのため、県全体として統一した詳細な「採点マニュアル」を定め、徹底させることが採点ミスを防ぐのに有効である。

② 課題と方向性

これまで、採点業務の具体的実施については、各高校の特色や学科の特性を踏まえ、主体的な判断に委ねてきた。しかし、そうしたことが結果として、多くの採点ミスを生む原因となったことを踏まえ、全県統一したマニュアルを作成する必要がある。

具体的には、県教育委員会が、採点・点検業務の詳細を定めた「採点マニュアル」を、12月上旬を目途に完成させる。

2 採点と点検方法の見直し

(1) 2系統での採点・点検の実施

① 導入のねらいと効果

本県においては、3回の点検を求めていたものの、「引きずられ」や「思い込み」による点検の見逃しが多く見られた。

また、本県では用語や文章の記述問題が多く、特に文章題においては、部分点のつけ方など、採点誤りを生じやすい問題形式となっている。

この課題を解決するためには、全問題を2系統で採点と点検を行うことで、「引きずられ」や「思い込み」をなくし、2つを照合して採点を確定することが有効であると考えられる。

② 課題と方向性

採点にかかる時間によっては、採点業務の日程の見直しが必要となる。

また、記述式の採点にあたっては、専門教科教員複数の採点が必要となるため、対応できない学校がでる可能性がある。

こうした課題について、十分な対策を講じたうえで、導入する。

具体的には、

ア 学力検査直後に、解答用紙のコピーを1部とって、副本とし、原本と併せて採点と点検を行う。

イ 照合の結果、得点が同一で正副に齟齬が生じていない場合は、他の教員が再度点検を行い、その点検を経て、得点の確定とする。

ウ 判定に齟齬が生じた場合は、専門教科教員が中心となって、判断を行うこととする。

エ 専門教科教員が、2人以下の場合について、採点方法を早急に検討する。

(2) 記述内容の正誤チェックと、得点チェックの役割分担

① 導入のねらいと効果

本県においては、2回目、3回目の点検において、1人の担当が、すべての事項をチェックすることが多い。そのため、誤りを見逃すという指摘がなされている。

そこで、採点、点検における分担を適切に分離し、採点・点検に当たることが有効である。また、正答を解答用紙と同形式で作成することで正誤チェックの精度を高めることが期待できる。

② 課題と方向性

適切な分担について検討のうえ、導入する。

具体的には、

これまで、大問ごとに点検していたものを、正誤チェック係と得点チェック係に役割を分担して点検を実施する。また、正答を解答用紙と同形式で作成する。

(3) 採点基準の適用に係る工夫・改善

現在、県教育委員会では、文章題の採点について、評価の観点を示しているが、採点マニュアルに、例えば「各学校における採点基準を作成するに当たっての留意点」を記載するなど、より適用しやすい工夫を行う。

3 小問ごとの配点の統一

① 導入のねらいと効果

小問ごとの配点を統一し、予め解答用紙に印刷することによって、配点誤りを防止する効果がある。

また、各学校において、配点設定のための打合せの必要がなくなる。

② 課題と方向性

小問ごとの配点については、各学校の特色や学科構成を踏まえ、それぞれの自主性に委ねてきた。しかし、このことで多くの採点ミスが生じたことから、これまでの方針を転換し、県教育委員会から示す。また、中学校での指導に配慮し、小問ごとの配点が記載された解答用紙のイメージについて、8月を目途

に中学校に周知する。

4 解答用紙の工夫

(1) 解答欄の改善

現在の解答欄が、小さい、狭い、長短があるとの課題が指摘されていることから、採点しやすいものに改善する。

(2) 解答用紙への得点記載欄等の新設

① 導入のねらいと効果

配点ミスや合計ミスの見逃しを防止するために、解答用紙に小問ごとの正誤の記載欄と、配点及び得点の記載欄を設けることが有効である。

② 課題と方向性

誤りを招きにくい適切な配置とする。

具体的には、

解答欄の上もしくは下に、採点時に小問ごとの得点を記載できる欄を設け、得点記載・点検事項を明確にするとともに、点検の状況を見えやすくする。また、中学校での指導に配慮し、正誤の記載欄と、配点及び得点の記載欄が設けられた解答用紙のイメージについて、8月を目途に中学校に周知する。

5 記述式の問題のあり方改善（問題数の削減）

① 対応のねらいと効果

記述式の解答の採点、特に文章題の採点に多くのミスが生じたことから、文章題を削減することによって、採点に係る採点者の負担の軽減とミス防止を図ることが期待される。

② 課題と方向性

採点ミスの多くが記述式問題、特に文章題で発生しており、また、採点ミスの原因分析の中で、教員1人当たりの受検者数、解答用紙の枚数が相対的に多い高校や、5教科の専門教科教員が1教科当たり2人以下の高校において採点ミスの発生頻度が多いことが判明している。これらのことから、教員、特に、文章題の採点の中心となる5教科の専門教科教員の負担軽減が大きな課題となっている。

これに対して、採点にかかる日数・時間を見直すとともに、教員の負担が大きく、時間もかかり、採点ミスの確率も高い記述問題、特に文章題について、一定程度の削減が必要と判断した。

どの程度削減するかについては、東北各県と比較して、本県の文章題の比率がかなり高いことも踏まえながら、思考力を重視するという基本的考え方と、抜本的な再発防止策の必要性という2つの要素を、それぞれしっかりと踏まえた上で、総合的に勘案し、今後検討する。

一方、記述式の問題数の削減は、中学生に影響もあることから、受検者や中学校の指導などに配慮し、段階的な削減について検討する必要がある。また、中学校での指導に配慮し、変更する問題のイメージについて、8月を目途に中学校に周知する。

6 マークシート方式の導入について

① 導入のねらいと効果

マークシート方式は、機械による採点によってヒューマンエラーを防ぎ、さらに、記述式問題の採点にかかる時間を生み出すことができ、そういった意味でも、確実な効果が期待できる。

② 課題と方向性

マークシート採点環境の導入に当たっての手続き、業務量、そのための体制、費用、また、運用に当たっての留意点、高校における実施体制、中学校への周知、導入への理解促進等々が課題としてあげられる。

これらの課題を精査するため、平成31年度入学者選抜における導入は見送ることとし、平成32年度以降の入学者選抜について、平成31年度当初予算編成時における検討を踏まえ、導入の可否を決定する。

7 採点にかかる日程等の改善

(1) 余裕ある採点日程の確保

① 対応のねらいと効果

入学者選抜の採点・成績処理期間中に、生徒の授業日や生徒が部活動で登校する日が設定されたり、学年末テストの成績処理が重なったりすることで、多くの業務を抱えた中での採点となっていることが、ミスにつながっているという声もある。

また、採点マニュアルの整備や採点方法、点検方法等を改善することで、従来のスケジュールに変更が必要となることも考えられる。

これらを踏まえ、採点業務日程の見直しを行うことが必要である。

② 課題と方向性

現在、各学校において、様々な業務が輻輳する中での日程確保が課題となる。

各学校において、高校入学者選抜の日程を第一に考え、余裕ある採点日程を確保する。

(2) 業務進行管理の徹底による適切な採点環境の確保

① 対応のねらいと効果

採点が長引くことで全体の進捗に迷惑をかけるのではないかとといったあせりや、他の業務も抱えていることから採点を早く終えたいという思いなどから、当初採点に設定された時間が十分に使われていないのではないかと指摘がある。採点に係る業務進行管理をしっかりと行うことで、設定された日程を十分に使った採点・点検業務が可能となる。

② 課題と方向性

現在各校においては、各教科について、教科主任等の判断によって次の業務に進んだり、業務が終了したりという状況にある。そのため採点業務に費やす時間が違ったりしている。こうした課題に対応するため、業務の進行を管理することが必要である。

具体的には

ア 業務の開始と終了については、スケジュールをしっかりと策定したうえで進行を管理する担当者を配置し、その指揮により学校全体で一斉に実施されるよう組織的な対応を行う。また、業務量に大きな差が出る場合には、他教科や入学者選抜全体の業務への応援も含め、全体としての業務行程の管理ができるよう体制を整える。

イ 特定の教科で採点が遅れたりした場合であっても、それに対応した日程変更などができるような業務進行管理が行えるよう対応し、勤務時間を越えての採点業務が行われないよう、管理職が管理をしっかりと行う。

8 セーフティネットとしての点検体制の構築

(1) 合否判定ライン上にいる受検者の答案の再点検

① 実施のねらい

合否判定ライン付近の受検者の答案についての再点検を実施することで、採点ミスによって本来合格であった受検者を絶対に出さない。

② 課題と方向性

合否判定ライン付近をどの幅で設定するか、どの時期に、誰が点検するかなど、限られた時間のなかに設定する工夫が必要となる。

課題を整理した上で、実施する。

9 採点・点検に対する意識向上

(1) 採点・点検に対する意識の向上

① 実施のねらいと効果

採点業務の重要性について、改めて全教員が認識を共有し、使命感を持って取り組む。併せて、「採点マニュアル」の徹底を通して、採点・点検の意識の向上を図る。

② 課題と方向性

今回の調査で、2回目、3回目の点検者が、前の点検者が点検したので大丈夫であったという思い込みがあった。これに対して、意識啓発とマニュアルの徹底により、意識向上を図り、全教員が「解答用紙の一枚一枚に受検者の人生がかかっている」という認識をもって採点業務に当たる。

具体的には、

管理職や教務主任に対して研修会を実施し、採点業務の重要性を改めて認識すると共に、過年度実施分の解答用紙等を活用し、手順等を確認しながら綿密な採点シミュレーション研修を行う。その後、各学校において、全教員を対象とした校内研修を実施し、周知を図るとともに、厳正な入学者選抜業務の遂行への意識向上を図る。

10 採点と点検業務の評価・検証、改善

① 実施のねらいと効果

新たに導入する採点業務について評価・検証し、翌年度以降のさらなる改善につなげる。

② 課題と方向性

当該年度入学者選抜の採点業務終了後、翌年度の早い時期に、新たに導入した採点業務について評価・検証を行う。

県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策について

山形県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策については、山形県公立高等学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策に準じ、適性検査であることを踏まえ適切に取り扱う。

中学校・小学校における調査書作成

小中学校等における調査書作成において、調査書の評定及び記載内容の確認を徹底し、中高あげて再発防止に取り組んでいく。

公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における
採点ミスに係る再発防止・改善策

資料編

1	公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る 事案の経緯と再発防止・改善策の策定経過	資料1	11
2	公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における学力検査及び 適性検査の解答用紙一斉点検調査の結果	資料2	13
3	公立高等学校における採点ミス集計一覧		
	平成29年度	資料3-1	17
	平成28年度	資料3-2	19
4	採点ミスの内容別件数（平成28～30年度）	資料4	21
5	正誤に関する採点ミスの問題内容別件数（平成28～30年度）	資料5	22
6	公立高校学力検査の問題内容別問題数（平成30年度）	資料6	23
	公立高校学力検査の問題内容別問題数（平成29年度）		24
7	公立高等学校及び県立中学校入学者選抜改善第三者委員会 委員名簿	資料7	25
8	公立高等学校及び県立中学校入学者選抜改善第三者委員会における 意見の概要	資料8	26

公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における採点ミスに係る
事案の経緯と再発防止・改善策の策定経過

- 3月28日（水） ○ある県立高校において、受検者の保護者からの開示請求を受理
○解答用紙の点検で採点ミスを発見し、本来は合格とすべき受検者
1人が不合格になっていたことが判明。当該受検者を追加合格と
認定
- 3月29日（木） ○校長が、当該受検者を家庭訪問し、謝罪と合格通知書の手交
○教育委員会記者会見
＜県立高校1校における追加合格と採点ミスの報告＞
「本来は合格とすべきにもかかわらず不合格となっていた受検者1人」
「採点ミス11件」
- 4月3日（火） ○教育委員会記者会見
＜不合格者、または志望学科以外で合格となった受検者がいる高
校（30校）における解答用紙一斉点検調査結果の報告＞
「さらなる追加合格はなし」
「採点ミスは25校、204件」
- 4月9日（月） ○教育委員会記者会見
＜全公立高校51校（定時制、分校含む）、県立中学校1校におけ
る解答用紙一斉点検調査結果の報告＞
「さらなる追加合格はなし」
「平成30年度の採点ミスは34校、254件」
（※ 数値は5月31日最終報告による）
- 4月12日（木） ○臨時公立高等学校長会議
- 5月17日（木） ○教育委員会記者会見
＜全公立高校51校（定時制、分校含む）、県立中学校1校における過去
3年分（定時制は4年分）の解答用紙一斉点検調査結果の報告＞
「本来は合格とすべきにもかかわらず不合格となっていた受検者1人」
「平成30年度の採点ミスは、34校254件」
「平成29年度の採点ミスは、44校439件」
「平成28年度の採点ミスは、45校507件」
「平成27年度の採点ミスは、1校2件（定時制課程のみ）」
（※ 数値は5月31日最終報告による）
- 6月4日（月） ○臨時教育委員会
＜再発防止・改善策（素案）の提示＞
「採点ミスの原因分析を6項目に整理」
「再発防止と改善方策として、9項目を提示」
・採点マニュアルの策定 ・採点と点検方法の見直し

- ・小問ごとの配点の統一
- ・解答用紙の工夫
- ・記述式問題のあり方改善（問題数の削減）
- ・マークシート方式の導入
- ・採点にかかる日程等の改善
- ・セーフティネットとしての点検体制の構築
- ・採点・点検に対する意識の向上

「中学校における調査書作成について言及」

- 6月6日（水） ○第三者委員会第1回委員会
 <経過報告、再発防止・改善策（素案）に対する意見聴取>
- 6月14日（木） ○教育委員会
 <再発防止・改善策（素案）に対する第三者委員会からの意見概要の報告>
- 6月22日（金） ○第三者委員会第2回委員会
 <再発防止・改善策（案）に対する意見聴取>
- 7月13日（金） ○教育委員会
 <再発防止。改善策（最終案）の協議>

公立高等学校及び県立中学校の入学者選抜における学力検査及び
適性検査の解答用紙一斉点検調査の結果

1 調査対象

- (1) 対象年度 平成 30 年度入学者選抜
平成 29 年度入学者選抜
平成 28 年度入学者選抜
平成 27 年度入学者選抜（定時制 5 校のみ）
- (2) 対象校 公立高等学校 51 校（定時制 5 校、分校 4 校含む）
県立中学校 1 校 計 52 校

(3) 対象者数

	公立高等学校 学力検査受検者数		県立中学校 適性検査受検者数	合 計
	全日制(分校含む)	定時制		
平成 30 年度	6,300 人	124 人	222 人	6,646 人
平成 29 年度	6,789 人	99 人	238 人	7,126 人
平成 28 年度	6,763 人	116 人	265 人	7,144 人
平成 27 年度	—	125 人	—	125 人

2 調査結果

- (1) 本来は合格とすべきにもかかわらず不合格となっていた受検者 …… 1 人
(平成 30 年度)
- (2) 採点ミスがあった学校数

	公立高等学校		県立中学校	合 計
	全日制(分校含む)	定時制		
平成 30 年度	32 校	1 校	1 校	34 校
平成 29 年度	42 校	1 校	1 校	44 校
平成 28 年度	42 校	2 校	1 校	45 校
平成 27 年度	—	1 校	—	1 校

① 学校名（学校番号順）

	公立高等学校		県立中学校
	全 日 制	定時制	
平成 30 年度	山形東、山形南、山形西、山形北、山形工業、山形中央、上山明新館、山辺、寒河江、寒河江工業、谷地、左沢、東桜学館、北村山、新庄北、新庄南、新庄神室産業、米沢興譲館、米沢東、米	霞城学園	東桜学館中

	沢商業、置賜農業、南陽、長井、長井工業、鶴岡南、鶴岡北、鶴岡中央、加茂水産、庄内総合、酒田東、酒田光陵、山形市立商業		
平成 29 年度	山形東、山形南、山形西、山形北、山形工業、山形中央、上山明新館、天童、山辺、寒河江、寒河江工業、谷地、左沢、東桜学館、北村山、新庄北、新庄北最上、新庄南、新庄南金山、新庄神室産業、新庄神室産業真室川、米沢興讓館、米沢東、米沢工業、米沢商業、置賜農業、南陽、高畠、長井、長井工業、荒砥、鶴岡南、鶴岡北、鶴岡工業、鶴岡中央、加茂水産、庄内総合、酒田東、酒田西、酒田光陵、遊佐、山形市立商業	霞城学園	東桜学館中
平成 28 年度	山形東、山形南、山形西、山形北、山形工業、山形中央、上山明新館、天童、山辺、寒河江、寒河江工業、谷地、左沢、東桜学館、北村山、新庄北、新庄北最上、新庄南、新庄神室産業、米沢興讓館、米沢東、米沢工業、米沢商業、置賜農業、南陽、高畠、長井、長井工業、荒砥、鶴岡南、鶴岡南山添、鶴岡北、鶴岡工業、鶴岡中央、加茂水産、庄内農業、庄内総合、酒田東、酒田西、酒田光陵、遊佐、山形市立商業	霞城学園 米沢工業	東桜学館中
平成 27 年度	—	霞城学園	—

② 件数別学校数

(単位：校)

	件数区分					合 計
	0	1～9	10～19	20～29	30～	
平成 30 年度	18	23	10	0	1	52
平成 29 年度	8	26	13	1	4	52
平成 28 年度	7	20	21	2	2	52
平成 27 年度	4	1				5

(3) 採点ミスの件数

	件 数
平成 30 年度	254 件
平成 29 年度	439 件
平成 28 年度	507 件
平成 27 年度	2 件

① 教科別件数 (単位：件)

	国語	社会	数学	理科	英語	合計
平成 30 年度	39	57	34	79	45	254
平成 29 年度	99	110	69	82	79	439
平成 28 年度	73	164	56	108	106	507
平成 27 年度	1	1	0	0	0	2

※ 県立中学校の適性検査の採点ミスについては、その出題内容に応じて、教科に振り分けている。

② 内容別件数 (単位：件)

	正誤	配点・記載	集計等	転記	合計
平成 30 年度	92	111	49	2	254
平成 29 年度	246	135	58	0	439
平成 28 年度	276	162	69	0	507
平成 27 年度	0	1	1	0	2

※ 1 正誤 正答、誤答または部分点を誤って採点したもの等

※ 2 配点・記載 誤った点数を配点または記載したもの等

※ 3 集計 小計等の集計を誤ったもの等

※ 4 転記 解答用紙の得点を、科目別の個人別点数集計表に転記する際、誤って記載したもの等

(4) 採点ミスのあった受検者数 (実数)

	人数
平成 30 年度	242 人
平成 29 年度	414 人
平成 28 年度	482 人
平成 27 年度	2 人

① 採点ミスの影響による点数別受検者数 (単位：人)

採点ミスの影響による点数	...	-10	-9	-8	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	...
平成 30 年度		1			2		3	3	14	38	65	2	64	22	20	3	2	1	1			1	
平成 29 年度							3	9	24	55	100	3	116	65	20	14	3	1		1			
平成 28 年度								4	27	59	109	6	144	74	43	12	2	1				1	
平成 27 年度										2													

※ 受検者 1 人に複数箇所の採点ミスがある場合、それらを合計した点数を用いています。

3 採点ミスの例

(1) 正誤

- ① 誤答を正答とした。
- ② 正答を誤答とした。
- ③ 漢字間違いによる誤答を正答とした。
- ④ 漢字の誤字があるにもかかわらず、減点していなかった。
- ⑤ 記述問題で部分点が合っていなかった。
- ⑥ 選択問題の記号に誤りがあり誤答を正答とした。

(2) 配点・記載

- ① 正答に、配点と異なる点数を記載した。
- ② 2回目もしくは3回目の採点時に正誤を訂正したが、当該問題の点数を訂正しなかった。
- ③ 誤答に対し、誤って正答としての配点を記載した。
- ④ 解答が空欄にもかかわらず、誤って正答としての配点を記載した。

(3) 集計等

※ 学力検査問題は、以下の構成となっている。

<大問> ①、②、……、

<小問> 1 (1)、(2)、……、2 (1)、2 (2)……、

問1 (1)、(2)、……、問2 (1)、(2)、……、等

- ① 小問の点数を合計し、大問の点数を計算する際、計算を誤った。
- ② 大問の点数を合計し、得点を計算する際、計算を誤った。
- ③ 大問の点数を計算する際、2回目採点時に訂正した小問の得点を含まなかった。
- ④ 記載した点数を計算に含まなかった。

(4) 転記

- ① 解答用紙の得点を、科目別の個人別点数集計表に転記する際、点数を誤記載した。

公立高等学校入学者選抜における採点ミス集計一覧

平成29年度 その1

整理 番号	採点ミス件数①						対象者数 (一般入試受験者数) ②	受験者 1人当たりの 出席率 (①/②)	採点日数	採点者数③		採点者 1人当たり の 受験者数 (②×5)/③
	総数	国語	社会	数学	理科	英語				総数	専門	
1	35	7	3	3	16	6	289	0.12	2	50	33	28.90
2	32	10	13		2	7	268	0.12	2	51	33	26.27
3	32	10	10	3	5	4	114	0.28	1	33	19	17.27
4	30		4	19	1	6	176	0.17	2	37	29	23.78
5	20	2	3	5		10	239	0.08	2	41	35	29.15
6	19	1	2	2	12	2	65	0.29	1	34	10	9.56
7	18	5	7		6		207	0.09	2	45	35	23.00
8	18	9	3	5		1	80	0.23	2	35	11	11.43
9	18	2	6	5		5	209	0.09	2	39	33	26.79
10	16	2	3	3	6	2	192	0.08	2	37	31	25.95
11	15	9	2		2	2	291	0.05	2	48	40	30.31
12	14	1	3	2	6	2	106	0.13	2	34	9	15.59
13	14	4	6	1	1	2	210	0.07	2	42	35	25.00
14	13	2	5	1	2	3	243	0.05	2	42	36	28.93
15	12	5	1		2	4	95	0.13	2	27	13	17.59
16	12	1	6	2	1	2	296	0.04	2	48	23	30.83
17	11	2	2	3		4	359	0.03	2	52	43	34.52
18	10	2	8				6	1.67	1	10	6	3.00
19	9		4	3	2		78	0.12	1	29	16	13.45
20	9	5	1	2		1	203	0.04	2	43	34	23.60
21	8	6			2		162	0.05	2	64	15	12.66
22	7		1	1	2	3	234	0.03	2	47	37	24.89
23	5		1	1		3	159	0.03	2	40	35	19.88
24	5		1		3	1	169	0.03	2	36	28	23.47
25	5	1	2		2		84	0.06	1	31	11	13.55
26	5	4			1		78	0.06	2	29	15	13.45
27	4	1			2	1	211	0.02	2	34	27	31.03
28	4		2			2	202	0.02	2	67	18	15.07
29	4		1		2	1	207	0.02	2	43	35	24.07
30	4		2	1		1	62	0.06	2	29	21	10.69
31	4	1	2			1	268	0.01	2	63	34	21.27
32	4		1	3			303	0.01	2	87	33	17.41
33	3	1				2	154	0.02	2	34	20	22.65
34	3	2				1	31	0.10	1	19	6	8.16
35	2	2					101	0.02	1	27	19	18.70
36	2	1	1				70	0.03	1	33	19	10.61
37	2		1		1		99	0.02	1	55	16	9.00
38	2			1	1		31	0.06	1	15	5	10.33
39	2		2				126	0.02	2	50	14	12.60
40	2			1	1		76	0.03	1	33	20	11.52
41	1		1				26	0.04	1	15	5	8.67
42	1			1			58	0.02	1	18	10	16.11
43	1	1					35	0.03	1	11	7	15.91
44							132	0.00	2	45	13	14.67
45							2	0.00	1	15	10	0.67
46							19	0.00	2	10	5	9.50
47							40	0.00	1	30	13	6.67
48							7	0.00	1	15	7	2.33
49							4	0.00	1	15	4	1.33
50							5	0.00	1	15	4	1.67
51							7	0.00	1	10	5	3.50
	437	99	110	68	81	79	6,888	0.06		1,812	1,035	19.01

公立高等学校入学者選抜における採点ミス集計一覧

平成29年度 その2

整理番号	採点者数③										各教科ごと採点者1人当たりの出現率(①/③)				
	国語 総数	国語 専門	社会 総数	社会 専門	数学 総数	数学 専門	理科 総数	理科 専門	英語 総数	英語 専門	国語	社会	数学	理科	英語
1	10	7	10	6	10	6	10	6	10	8	0.70	0.30	0.30	1.60	0.60
2	11	7	11	6	9	7	10	6	10	7	0.91	1.18		0.20	0.70
3	7	4	7	4	6	4	6	2	7	5	1.43	1.43	0.50	0.83	0.57
4	8	6	7	5	7	7	7	5	8	6		0.57	2.71	0.14	0.75
5	8	5	8	7	8	8	8	7	9	8	0.25	0.38	0.63		1.11
6	7	3	7	2	6	2	8	1	6	2	0.14	0.29	0.33	1.50	0.33
7	9	8	9	6	9	7	9	6	9	8	0.56	0.78		0.67	
8	7	2	7	2	7	2	7	2	7	3	1.29	0.43	0.71		0.14
9	11	6	6	5	8	8	7	6	7	8	0.18	1.00	0.63		0.71
10	7	5	8	6	7	8	7	4	8	8	0.29	0.38	0.43	0.86	0.25
11	9	8	10	7	10	10	9	7	10	8	1.00	0.20		0.22	0.20
12	8	2	7	2	7	1	6	2	6	2	0.13	0.43	0.29	1.00	0.33
13	9	6	8	6	8	8	8	7	9	8	0.44	0.75	0.13	0.13	0.22
14	9	6	9	7	8	9	8	5	8	9	0.22	0.56	0.13	0.25	0.38
15	6	2	5	3	5	2	5	2	6	4	0.83	0.20		0.40	0.67
16	10	6	10	4	9	3	9	2	10	8	0.10	0.60	0.22	0.11	0.20
17	12	8	10	6	10	10	10	10	10	9	0.17	0.20	0.30		0.40
18	2	1	2	1	2	1	2	1	2	2	1.00	4.00			
19	6	3	6	4	5	3	6	3	6	3		0.67	0.60	0.33	
20	8	6	9	5	8	8	9	8	9	7	0.63	0.11	0.25		0.11
21	13	3	13	3	13	3	12	3	13	3	0.46			0.17	
22	9	7	9	6	9	8	10	7	10	9		0.11	0.11	0.20	0.30
23	8	7	8	6	8	7	8	6	8	9		0.13	0.13		0.38
24	7	5	7	5	7	7	7	5	8	6		0.14		0.43	0.13
25	8	2	7	2	4	2	6	2	6	3	0.13	0.29		0.33	
26	6	4	6	3	5	2	6	3	6	3	0.67			0.17	
27	8	5	7	5	6	6	7	5	6	6	0.13			0.29	0.17
28	14	3	13	4	14	4	13	3	13	4		0.15			0.15
29	8	6	9	5	8	8	9	8	9	8		0.11		0.22	0.11
30	6	4	6	4	5	4	6	4	6	5		0.33	0.20		0.17
31	13	6	14	6	12	6	12	7	12	9	0.08	0.14			0.08
32	21	7	15	6	15	7	17	6	19	7		0.07	0.20		
33	7	4	7	5	7	3	7	3	6	5	0.14				0.33
34	4	1	4	2	3	1	4	1	4	1	0.50				0.25
35	6	4	5	4	5	5	5	2	6	4	0.33				
36	7	3	7	5	6	4	7	3	6	4	0.14	0.14			
37	12	2	12	2	10	5	10	3	11	4		0.08		0.10	
38	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1			0.33	0.33	
39	10	3	10	2	10	3	10	3	10	3		0.20			
40	9	4	6	5	6	4	6	3	6	4			0.17	0.17	
41	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1		0.33			
42	4	2	4	2	3	2	3	2	4	2			0.33		
43	3	1	2	2	2	2	2	1	2	1	0.33				
44	9	2	9	2	9	3	9	3	9	3					
45	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2					
46	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1					
47	6	3	6	2	6	3	6	2	6	3					
48	3	1	3	2	3	1	3	1	3	2					
49	3	1	3	1	3	1	3	0	3	1					
50	3	1	3	1	3	1	3	0	3	1					
51	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1					
	384	198	364	192	344	222	355	184	365	239					

公立高等学校入学者選抜における採点ミス集計一覧

平成28年度 その1

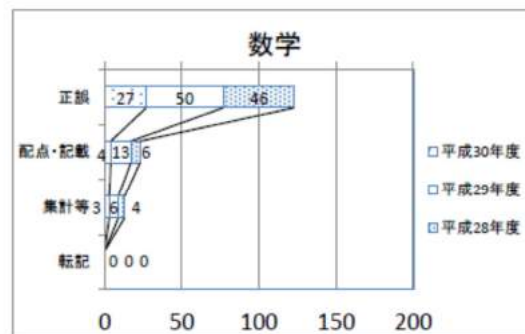
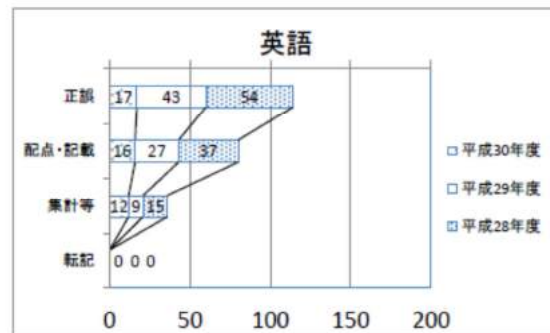
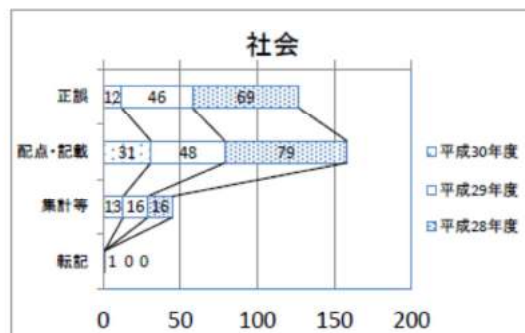
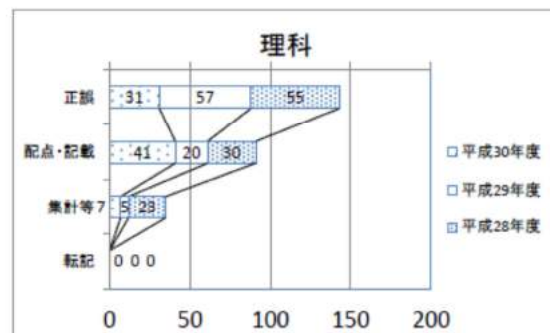
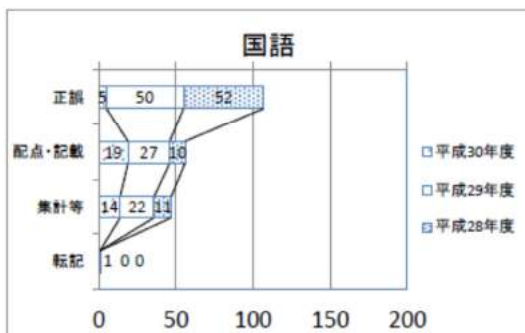
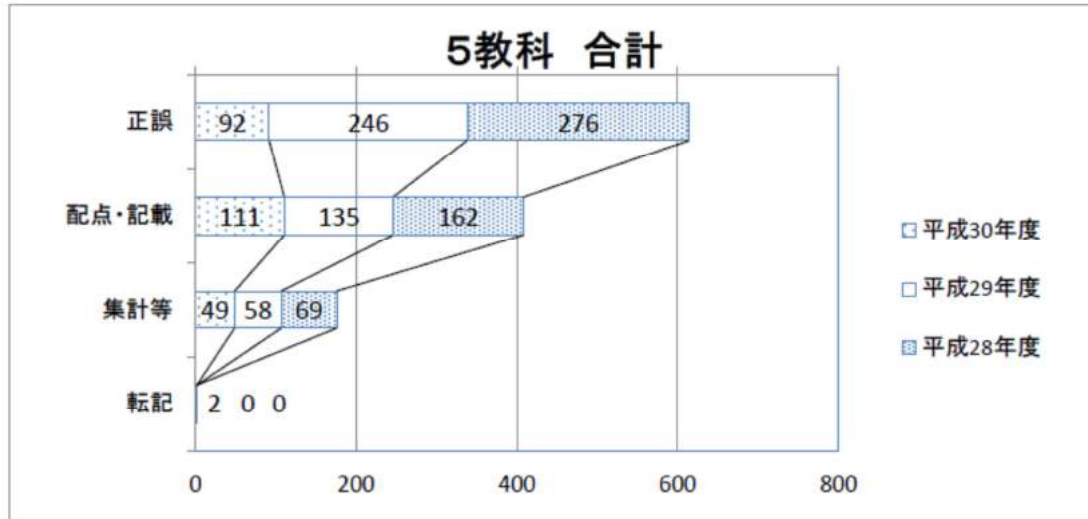
整理 番号	採点ミス件数①						対象者数 (一般入選受験者数) ②	受験者 1人当たりの 出現率 (①/②)	採点日数	採点者数③		採点者 1人当たり の 受験者数 (②×5)/③
	総数	国語	社会	数学	理科	英語				総数	専門	
1	39	14	3	3	8	11	148	0.26	1	33	19	22.42
2	36	9	12	3	9	3	221	0.16	2	50	33	22.10
3	23		3	7	12	1	107	0.21	2	34	9	15.74
4	20	2	2		7	9	252	0.08	2	45	35	28.00
5	19	9	5		3	2	198	0.10	2	34	27	29.12
6	18	6	2	2	1	7	147	0.12	2	34	20	21.62
7	18		3	6	6	3	204	0.09	2	40	35	25.50
8	18	4	10			4	193	0.09	2	42	35	22.98
9	17	3	9			5	289	0.06	2	87	33	16.61
10	16		4		2		144	0.11	2	36	28	20.00
11	16		7	2	4	3	157	0.10	2	37	29	21.22
12	16	3	9		1	3	214	0.07	2	39	33	27.44
13	15	2	10		3		88	0.17	1	33	19	13.33
14	14	3	5		3	3	293	0.05	2	52	43	28.17
15	14		6	1	4	3	224	0.06	2	51	33	21.96
16	13		5		1	7	129	0.10	1	27	19	23.89
17	12	2	4	1	4	1	197	0.06	2	42	36	23.45
18	12	4	5	2	1		77	0.16	2	35	11	11.00
19	12		9	3			91	0.13	1	29	16	15.69
20	12	2	1	5	2	2	88	0.14	1	34	10	12.94
21	12		9	2	1		196	0.06	2	43	34	22.79
22	11	4	3	1	3		93	0.12	1	31	11	15.00
23	11	1	6	2		2	218	0.05	2	41	35	26.59
24	11		9	2			37	0.30	1	11	7	16.82
25	10	1	2	1	3	3	200	0.05	2	47	37	21.28
26	8		4	1	2	1	322	0.02	2	48	40	33.54
27	8	1	3	1	3		192	0.04	2	67	18	14.33
28	8				2	6	218	0.04	2	43	35	25.35
29	8	1	2		7	6	109	0.07	2	27	13	20.19
30	8			2	1	5	290	0.03	2	48	23	30.21
31	7		1		4	2	194	0.04	2	37	31	26.22
32	6		2	2	2		111	0.05	1	55	16	10.09
33	6		1	1	5	1	180	0.03	2	64	15	14.06
34	6	1	2			3	292	0.02	2	63	34	23.17
35	6		1		1	4	81	0.07	1	33	20	12.27
36	5			3		2	87	0.06	2	29	21	15.00
37	4				1	3	78	0.05	2	29	15	13.45
38	3		2			1	153	0.02	2	50	14	15.30
39	1		1				21	0.05	1	15	5	7.00
40	1				1		56	0.02	1	18	10	15.56
41	1		1				20	0.05	2	10	5	10.00
42	1	1					20	0.05	1	19	6	5.26
43	1		1				52	0.02	1	30	13	8.67
44	1			1			17	0.06	1	15	4	5.67
45							132	0.00	2	45	13	14.67
46							2	0.00	1	10	6	1.00
47							24	0.00	1	15	5	8.00
48							5	0.00	1	15	10	1.67
49							6	0.00	1	15	7	2.00
50							3	0.00	1	15	4	1.00
51							9	0.00	1	10	5	4.50
	504	73	164	54	107	106	6,879	0.07		1,812	1,035	18.98

公立高等学校入学者選抜における採点ミス集計一覧

平成28年度 その2

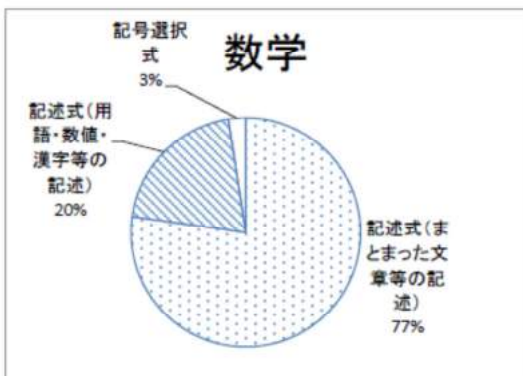
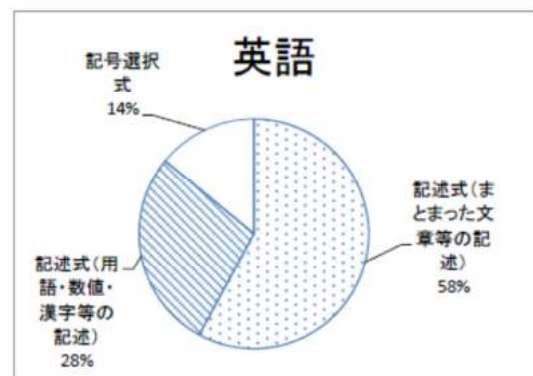
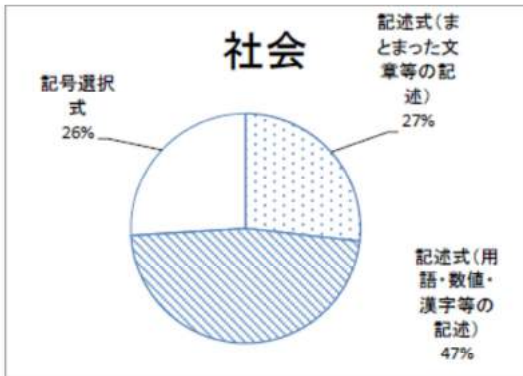
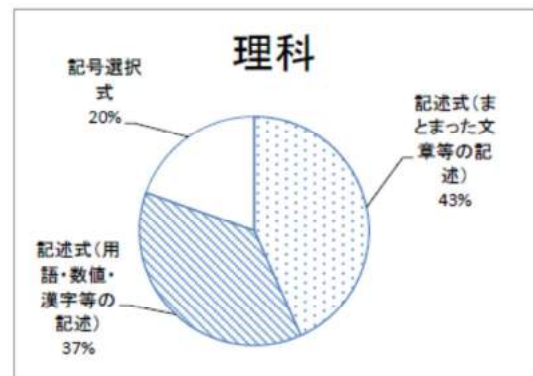
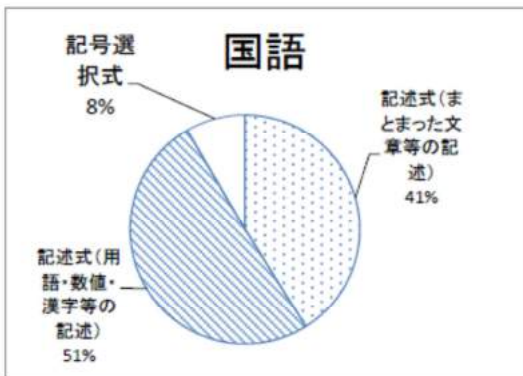
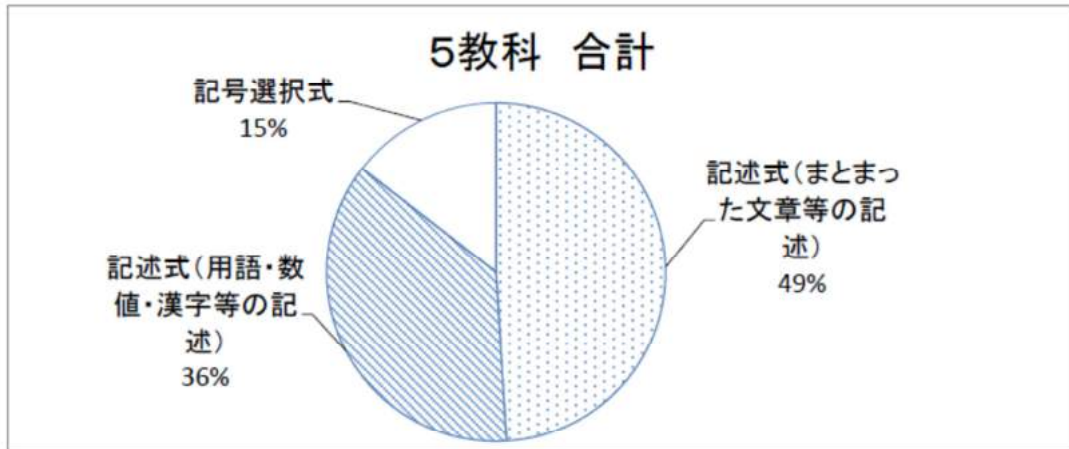
整理 番号	採点者数③										各教科ごと採点者1人当たりの 出現率 (①/③)				
	国語 総数	国語 専門	社会 総数	社会 専門	数学 総数	数学 専門	理科 総数	理科 専門	英語 総数	英語 専門	国語	社会	数学	理科	英語
1	7	4	7	4	6	4	6	2	7	5	2.00	0.43	0.50	1.33	1.57
2	10	7	10	6	10	6	10	6	10	8	0.90	1.20	0.30	0.90	0.30
3	8	2	7	2	7	1	6	2	6	2		0.43	1.00	2.00	0.17
4	9	8	9	6	9	7	9	6	9	8	0.22	0.22		0.78	1.00
5	8	5	7	5	6	6	7	5	6	6	1.13	0.71		0.43	0.33
6	7	4	7	5	7	3	7	3	6	5	0.86	0.29	0.29	0.14	1.17
7	8	7	8	6	8	7	8	6	8	9		0.38	0.75	0.75	0.38
8	9	6	8	6	8	8	8	7	9	8	0.44	1.25			0.44
9	21	7	15	6	15	7	17	6	19	7	0.14	0.60			0.26
10	7	5	7	5	7	7	7	5	8	6		0.57		0.29	
11	8	6	7	5	7	7	7	5	8	6		1.00	0.29	0.57	0.38
12	11	6	6	5	8	8	7	6	7	8	0.27	1.50		0.14	0.43
13	7	3	7	5	6	4	7	3	6	4	0.29	1.43		0.43	
14	12	8	10	6	10	10	10	10	10	9	0.25	0.50		0.30	0.30
15	11	7	11	6	9	7	10	6	10	7		0.55	0.11	0.40	0.30
16	6	4	5	4	5	5	5	2	6	4		1.00		0.20	1.17
17	9	6	9	7	8	9	8	5	8	9	0.22	0.44	0.13	0.50	0.13
18	7	2	7	2	7	2	7	2	7	3	0.57	0.71	0.29	0.14	
19	6	3	6	4	5	3	6	3	6	3		1.50	0.60		
20	7	3	7	2	6	2	8	1	6	2	0.29	0.14	0.83	0.25	0.33
21	8	6	9	5	8	8	9	8	9	7		1.00	0.25	0.11	
22	8	2	7	2	4	2	6	2	6	3	0.50	0.43	0.25	0.50	
23	8	5	8	7	8	8	8	7	9	8	0.13	0.75	0.25		0.22
24	3	1	2	2	2	2	2	1	2	1		4.50	1.00		
25	9	7	9	6	9	8	10	7	10	9	0.11	0.22	0.11	0.30	0.30
26	9	8	10	7	10	10	9	7	10	8		0.40	0.10	0.22	0.10
27	14	3	13	4	14	4	13	3	13	4	0.07	0.23	0.07	0.23	
28	8	6	9	5	8	8	9	8	9	8				0.22	0.67
29	6	2	5	3	5	2	5	2	6	4	0.17	0.40		1.40	1.00
30	10	6	10	4	9	3	9	2	10	8			0.22	0.11	0.50
31	7	5	8	6	7	8	7	4	8	8		0.13		0.57	0.25
32	12	2	12	2	10	5	10	3	11	4		0.17	0.20	0.20	
33	13	3	13	3	13	3	12	3	13	3		0.08	0.08	0.42	0.08
34	13	6	14	6	12	6	12	7	12	9	0.08	0.14			0.25
35	9	4	6	5	6	4	6	3	6	4		0.17		0.17	0.67
36	6	4	6	4	5	4	6	4	6	5			0.60		0.33
37	6	4	6	3	5	2	6	3	6	3				0.17	0.50
38	10	3	10	2	10	3	10	3	10	3		0.20			0.10
39	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1		0.33			
40	4	2	4	2	3	2	3	2	4	2				0.33	
41	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1		0.50			
42	4	1	4	2	3	1	4	1	4	1	0.25				
43	6	3	6	2	6	3	6	2	6	3		0.17			
44	3	1	3	1	3	1	3	0	3	1			0.33		
45	9	2	9	2	9	3	9	3	9	3					
46	2	1	2	1	2	1	2	1	2	2					
47	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1					
48	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2					
49	3	1	3	2	3	1	3	1	3	2					
50	3	1	3	1	3	1	3	0	3	1					
51	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1					
	384	198	364	192	344	222	355	184	365	239					

採点ミスの内容別件数（平成28～30年度）



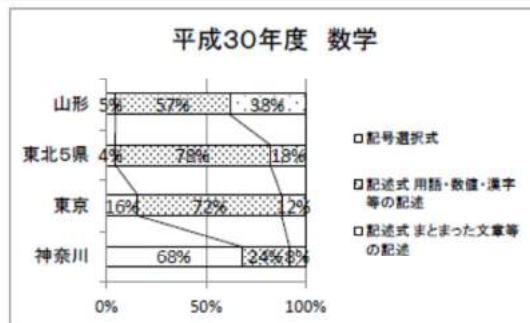
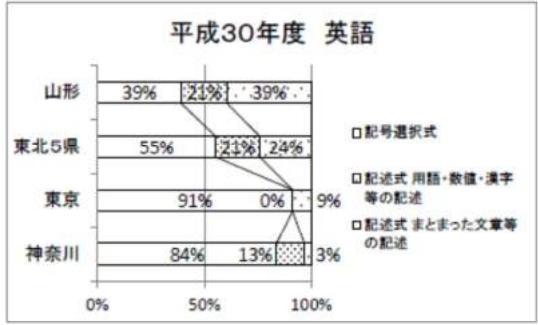
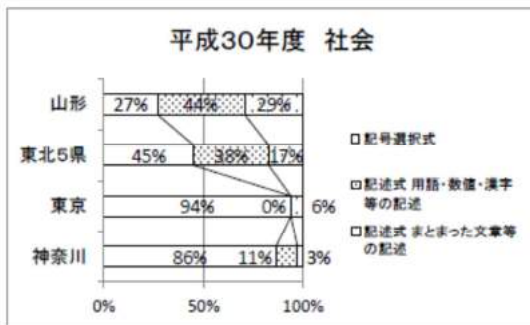
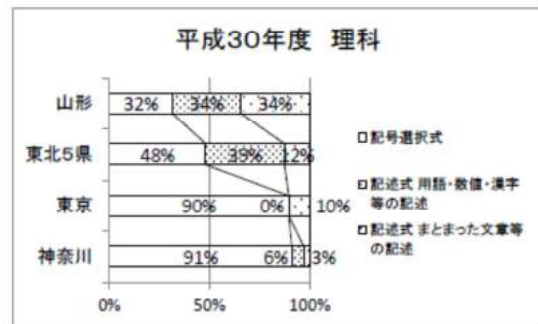
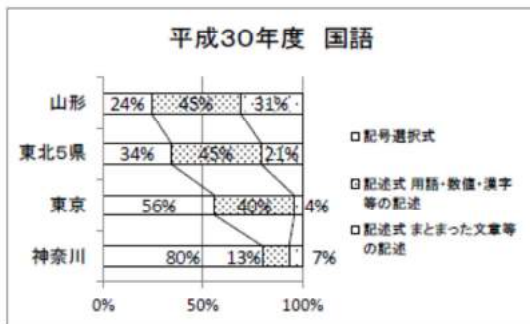
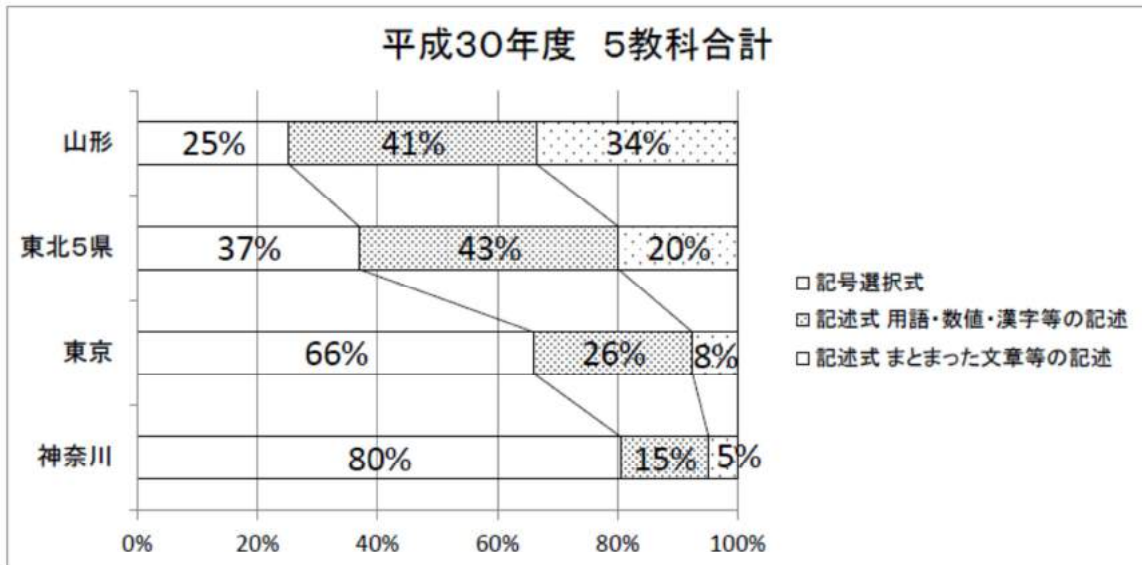
正誤に関する採点ミスの問題内容別件数（平成28～30年度）

県教育庁



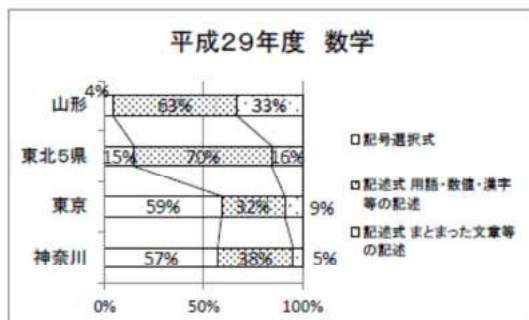
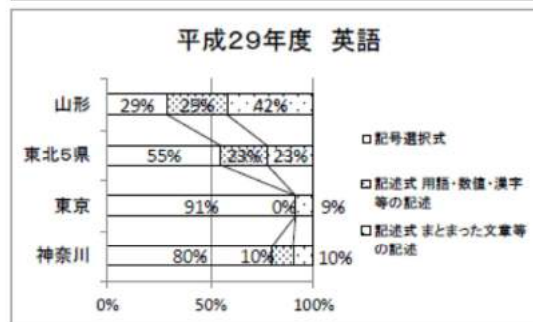
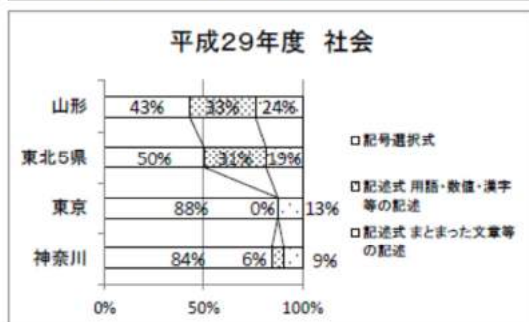
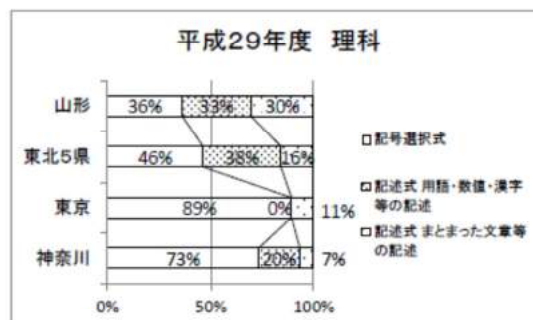
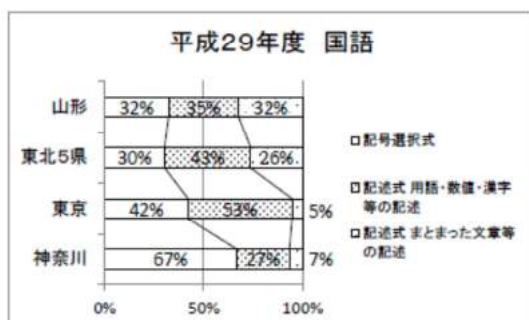
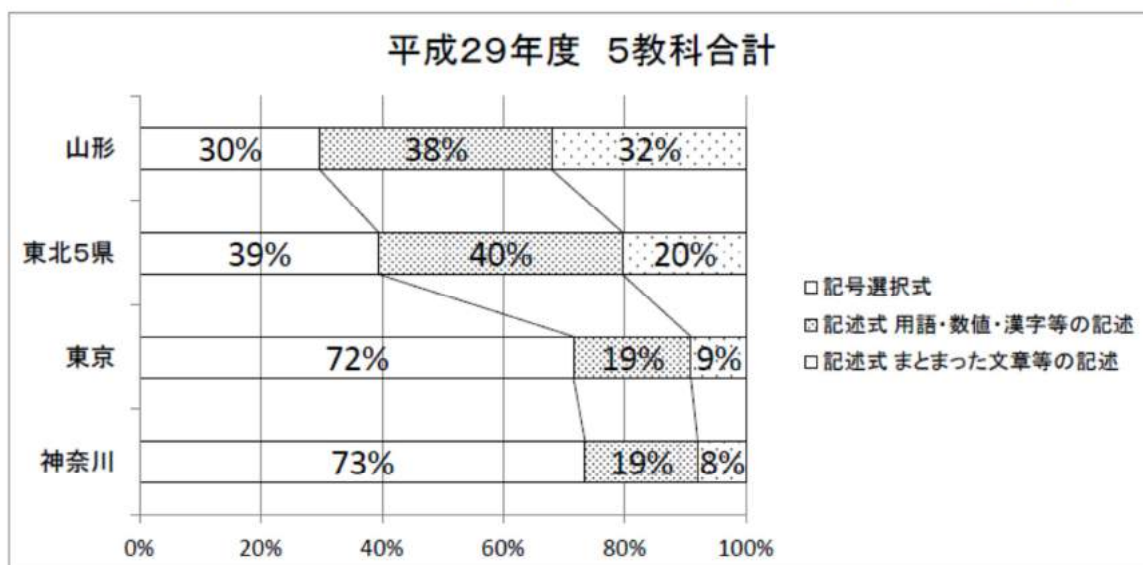
公立高校学力検査の問題内容別問題数（平成30年度）

県教育庁調べ



公立高校学力検査の問題内容別問題数（平成29年度）

県教育庁調べ



公立高等学校及び県立中学校入学者選抜改善第三者委員会
委員名簿

1 委員

	所 属	職 名	氏 名
1	山形大学人文社会科学部	教授	是川 晴彦
2	山形大学大学院教育実践研究科	准教授	加藤 咲子
3	宮城県宮城広瀬高等学校	校長	青山 純
4	山形市立第五中学校	校長	阿部 善和
5	山形市立第七小学校	校長	池田 友子
6	山形県PTA連合会	母親委員長	高見 佳澄

2 事務局

	所 属	職 名	氏 名
1	県教育委員会	教育長	廣瀬 涉
2	県教育庁	教育次長	大沼 裕
3	県教育庁	教育次長	柿崎 則夫
4	県教育庁	教育次長	澁江 学美
5	県教育庁高校教育課	課長	坂尾 聡
6	県教育庁高校教育課	課長補佐	阿部 桂子
7	県教育庁高校教育課	課長補佐	渡邊 晃
8	県教育庁高校教育課	主任指導主事	安部 康典
9	県教育庁高校教育課	主任指導主事	高橋 俊彦
10	県教育庁高校教育課	主任指導主事	吉田 武史

公立高等学校及び県立中学校入学者選抜改善第三者委員会
における意見の概要

<再発防止と改善方策に対する意見>

1 採点マニュアルの策定

1回目委員会	○ 採点マニュアルを作成することは必要なのはもちろんだが、その内容を採点者にしっかりと周知することが重要ではないか。
2回目委員会	○ 採点マニュアルのうち、中学校として知っておくべき事項については、中学校にも示して欲しい。

2 採点と点検方法の見直し

1回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2系統で採点・点検を実施するに当たっては、解答用紙を傷めないためにも、コピーを取る時間や手間が課題となる。 ○ 解答用紙の正本と、コピーした副本について、管理も徹底しなければならない。慎重に対応すべきである。 ○ 専門教科教員が複数配置できない学校があるため、採点方法を検討しなければならない。 ○ 正答一覧について、解答用紙と比較しやすくするため、解答用紙と同一形式で示した方がよい。
2回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校では、生徒に対して、学力検査の解答に当たって「読みやすく、濃く書く」という指導をしているが、解答用紙をコピーすると、筆圧によっては、記入した文字等が見にくくなることも考えられる。解答用紙のコピーを前提として、受検者が必要以上に気を遣ったり、中学校で新たな対応が必要になったりすることのないようにして欲しい。 ○ 2系統による採点体制では、照合が鍵を握る。照合の方法をしっかりと検討して欲しい。 ○ 専門教科教員が少ない学校が、協力し合って採点することも検討してはどうか。

3 小問ごとの配点の統一

1回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小問ごとの配点を統一することで、中学校の指導に影響を与える。早めの周知が必要ではないか。 ○ 採点の透明性を高める上で、配点の統一は効果がある。 ○ 小問ごとの部分点の取扱いについては、どのように考えていくのか。
--------	--

2回目委員会	○ 配点をあらかじめ解答用紙に記載することについて、実物イメージとともに、早めに中学校に示して欲しい。
--------	---

4 解答用紙の工夫

1回目委員会	○ 解答用紙の解答欄が小さいため、受検者が書きにくく、採点しにくい。是非改善して欲しい。 ○ 配点を解答用紙に記載することで、受検者が解答に当たって動揺することも考えられる。変更内容をできるだけ早く中学生に周知して欲しい。
2回目委員会	○ 解答用紙が大きくなることで、受検時や採点時にどのような影響があるのか、具体的に想定した上で、工夫することを望みたい。

5 記述式の問題のあり方改善（問題数の削減）

1回目委員会	○ 本県では探究型学習を推進していることもあり、記述式の重要性を踏まえれば、問題数の削減は慎重に対応すべき。 ○ 記述式問題の削減はやむを得ないとしても、削減に当たっては、中学校等に早めに周知して欲しい。 ○ 記号選択式問題でも読解力は必要であり、出題の工夫で思考力を問うことも可能ではないか。 ○ 本県の学力検査問題は、思考力を問うという点で、全国に誇れる。文章題を減らす前に、採点基準を明確にすることなどが必要だ。 ○ 記述式問題の採点基準については、小学生・中学生対象の全国学力・学習状況調査の採点基準が参考になるのではないか。
2回目委員会	○ 本県中学生に対して身に付けさせたい力を、しっかりと測ることのできるよう、問題の工夫を望みたい。 ○ 記述式問題が採点しやすいよう、採点基準を具体的に設定できるよう準備して欲しい。 ○ 記述式問題の採点基準について、県教委で全てを示すのは現実的に難しい。学校でしっかりと統一した基準で採点することが重要である。 ○ 問題がどのように変わっていくのか、中学生の親にも周知するような機会を設けて欲しい。

6 マークシート方式の導入

1回目委員会	○ 導入に当たっては、中学生が解答することを踏まえ、マークミス等に対する配慮も必要ではないか。
--------	---

2回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学生が、入学者選抜という緊張を強いられる中で、マークミス等に対して余計な気遣いをしなければならなくなる。心配だ。 ○ 記号選択式と記述式の両方の採点には手間がかかり、現実的には、マークシートの導入は難しいのではないか。 ○ システムが変わることで、初期投資も必要であり、導入には時間がかかる。また、試行テスト等を実施しないと、実施に踏み込めないのではないか。 ○ マークシート方式と記述式が混在するのであれば、受検者は混乱する。中学校での指導を考えると、記述式がよい。
--------	--

7 採点にかかる日程等の改善

1回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在校生の年度末考査の日程について改善の必要があるのではないか。 ○ 学力検査から合格発表までの間の在校生登校日について、改善の余地があるのではないか。
2回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改善策によって業務量が増えることが想定される。全体の日程の中で工夫するだけで大丈夫か。 ○ 日程改善を学校に任せると、困ってしまうことも懸念されるのではないか。努力目標としてでもいいから、県教委として具体的に示すことが必要ではないか。 ○ 採点方法が変わって業務量が増える一方、記述式問題が減ることで業務量が減ることも予想される。日程のシミュレーションが必要ではないか。

8 セーフティネットとしての点検体制の構築

1回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 採点ミスをなくすことが大前提だが、合否判定ライン付近の受検者の解答用紙再点検は、大きな効果がある。
2回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 点検によって採点ミスが見つかった場合の対応について、しっかりと検討することが必要だ。

9 採点・点検に対する意識の向上

1回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 解答用紙の一枚一枚に受検者の人生がかかっているという認識をもって、採点業務に当たって欲しい。
2回目委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 採点ミスをなくすためには、教員一人一人の意識が何よりも大事。徹底を図ることが必要だ。

中学校における調査書作成

1回目委員会	○ 中学校でも、従前同様、調査書の評定及び記載内容の確認を徹底し、中高あげて再発防止に取り組んでいくべき。
2回目委員会	○ 作成時の校内チェック体制を構築することが大事。

山形県公立高等学校及び県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策
(最終案) から【確定版】への対照表

【山形県公立高等学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策について】

(最終案)	【確定版】
<p>I 再発防止・改善策について</p> <p>山形県公立高等学校入学者選抜における採点業務の現状と採点誤りについて整理し、再発防止・改善策をまとめる。</p>	(修正なし)
<p>II 採点ミスの原因の分析</p> <p>1 採点ミスの原因について</p> <p>(1) 「3回の点検」が十分に機能していなかったこと</p> <p>① 前の採点者の採点に引きずられ、チェックを見逃すということが見られたこと。 また、上記のような「引きずられ」や「思い込み」によるチェックミスをなくすような具体的な対策が講じられていなかったこと。</p> <p>② 採点や配点、部分点のミスのチェックなど、複数の項目の点検が一人に委ねられることにより、点検の精度が甘くなる傾向があること。</p>	(修正なし)
<p>(2) ミスが生じやすい解答用紙であったこと</p> <p>① 小問の得点を見逃がしやすい 小問ごとの得点を記載する欄がないこと、解答欄が小さかったり、長短があったりしていること。</p> <p>② 点検の結果がわかりにくい 採点や得点をチェックする欄がない。</p>	(修正なし)
<p>(3) 記述式、採点基準に係る問題</p> <p>① 記述式の採点に多くのミスが発見されている。特にまとまった文章の記述問題(以下「文章題」という)のミスが多い。本県におい</p>	(修正なし)

<p>ては、記述式による問題の比率は全体で 75%、また文章題の割合は全体の 30%強となっている。</p> <p>② 各学校で設定している採点基準の適用に当たって、誤りが多く見られた。</p>	
<p>(4) 大問内小問ごとの配点を各学校で設定していること</p> <p>① 解答用紙に予め小問ごとの配点を記載していないため、誤りがあった。</p> <p>② 配点設定のための打合せ等に時間を有してしまうことなど課題があること。</p>	(修正なし)
<p>(5) 採点に係る日程及び日程管理に係る課題</p> <p>① 定期テストの採点や年度末に向けた業務遂行と並行した業務となっていることから、教員によっては余裕のない日程となっていること。</p> <p>② 1日ないし2日間、生徒を登校禁止にして採点に専念できる体制はとられているが、「採点が早く終われば、採点業務から開放」されるようなことも多く、日程の管理に課題があったこと。</p> <p>③ 各教科で、採点の終了時間を競うような雰囲気があり、採点に時間がかかる教科にとっては、あせりや動揺を生じ、落ち着いた業務に悪影響もあったこと。</p>	(修正なし)
<p>(6) 採点に係る教員の人数と学校間のアンバランス</p> <p>① 特に倍率が高い高校においては、教員一人当たりの採点答案枚数が多くなることにより、採点に係る時間が長くなったり、ミスを生みやすい傾向が生じたりしていること。</p> <p>② 学校によっては、専門教科教員を採点業務に複数配置できないこともあり、十分な体制を整えられないところもあった。</p>	(修正なし)
<p>Ⅲ 再発防止と改善方策について</p> <p>1 採点マニュアルの策定</p> <p>① 導入のねらいと効果</p>	(修正なし)

本県においては、「一般入学者選抜点検業務にかかる留意事項」として、各学校に対して、点検業務で注意すべき点について周知を図っていたが、結果的に機能していなかった。

そのため、県全体として統一した詳細な「採点マニュアル」を定め、徹底させることが採点ミスを防ぐのに有効である。

② 課題と方向性

これまで、採点業務の具体的実施については、各高校の特色や学科の特性を踏まえ、主体的な判断に委ねてきた。しかし、そうしたことが結果として、多くの採点ミスを生む原因となったことを踏まえ、全県統一したマニュアルを作成する必要がある。

具体的には、県教育委員会が、採点・点検業務の詳細を定めた「採点マニュアル」を、12月上旬を目途に完成させる。

2 採点と点検方法の見直し

(1) 2系統での採点・点検の実施

① 導入のねらいと効果

本県においては、3回の点検を求めていたものの、「引きずられ」や「思い込み」による点検の見逃しが多く見られた。

また、本県では用語や文章の記述問題が多く、特に文章題においては、部分点のつけ方など、採点誤りを生じやすい問題形式となっている。

この課題を解決するためには、全問題を2系統で採点と点検を行い、それを照合して採点を確定することが有効であると考えられる。

② 課題と方向性

採点にかかる時間によっては、採点業務の日程の見直しが必要となる。

また、記述式の採点にあたっては、専門教科教員複数の採点が必要となるため、対応できない学校がでる可能性がある。

こうした課題について、十分な対策を講じたうえで、導入する。具体的には、

ア 学力検査直後に、解答用紙のコピーを1部とって、副本とし、原本と併せて採点と点検を行う。

2 採点と点検方法の見直し

(1) 2系統での採点・点検の実施

① 導入のねらいと効果

本県においては、3回の点検を求めていたものの、「引きずられ」や「思い込み」による点検の見逃しが多く見られた。

また、本県では用語や文章の記述問題が多く、特に文章題においては、部分点のつけ方など、採点誤りを生じやすい問題形式となっている。

この課題を解決するためには、全問題を2系統で採点と点検を行うことで、「引きずられ」や「思い込み」をなくし、2つを照合して採点を確定することが有効であると考えられる。

② 課題と方向性

採点にかかる時間によっては、採点業務の日程の見直しが必要となる。

また、記述式の採点にあたっては、専門教科教員複数の採点が必要となるため、対応できない学校がでる可能性がある。

こうした課題について、十分な対策を講じたうえで、導入する。具体的には、

ア 学力検査直後に、解答用紙のコピーを1部とって、副本とし、原本と併せて採点と点検を行う。

イ 照合の結果、点数が同一で正副に齟齬が生じていない場合は、他の教員が再度点検を行い、その点検を経て、得点の確定とする。
ウ 判定に齟齬が生じた場合は、専門教科教員が中心となって、判断を行うこととする。
エ 専門教科教員が、2人以下の場合について、採点方法を早急に検討する。

(2) 記述内容の正誤チェックと、配点・合計点チェックの役割分担

① 導入のねらいと効果

本県においては、2回目、3回目の点検において、1人の担当が、すべての事項をチェックすることが多い。そのため、誤りを見逃すという指摘がなされている。

そこで、採点、点検における分担を適切に分離し、採点・点検に当たることが有効である。また、正答を解答用紙と同形式で作成することで正誤チェックの精度を高めることが期待できる。

② 課題と方向性

適切な分担について検討のうえ、導入する。

具体的には、

これまで、大問ごとに点検していたものを、正誤チェック係と得点チェック係に役割を分担して点検を実施する。また、正答を解答用紙と同形式で作成する。

(3) 採点基準の適用に係る工夫・改善

現在、県教育委員会では、文章題の採点について、評価の観点を示しているが、より具体性を高めるなど、より適用しやすい工夫を行い、採点マニュアルに盛り込む。

3 小問ごとの配点の統一

① 導入のねらいと効果

小問ごとの配点を統一し、予め解答用紙に印刷することによって、配点誤りを防止する効果がある。

また、各学校において、配点設定のための打合せの必要がなくな

イ 照合の結果、点数が同一で正副に齟齬が生じていない場合は、他の教員が再度点検を行い、その点検を経て、得点の確定とする。
ウ 判定に齟齬が生じた場合は、専門教科教員が中心となって、判断を行うこととする。
エ 専門教科教員が、2人以下の場合について、採点方法を早急に検討する。

(2) 記述内容の正誤チェックと、配点・合計点チェックの役割分担

① 導入のねらいと効果

本県においては、2回目、3回目の点検において、1人の担当が、すべての事項をチェックすることが多い。そのため、誤りを見逃すという指摘がなされている。

そこで、採点、点検における分担を適切に分離し、採点・点検に当たることが有効である。また、正答を解答用紙と同形式で作成することで正誤チェックの精度を高めることが期待できる。

② 課題と方向性

適切な分担について検討のうえ、導入する。

具体的には、

これまで、大問ごとに点検していたものを、正誤チェック係と得点チェック係に役割を分担して点検を実施する。また、正答を解答用紙と同形式で作成する。

(3) 採点基準の適用に係る工夫・改善

現在、県教育委員会では、文章題の採点について、評価の観点を示しているが、採点マニュアルに、例えば「各学校における採点基準を作成するに当たっての留意点」を記載するなど、より適用しやすい工夫を行う。

(修正なし)

<p>る。</p> <p>② 課題と方向性 小問ごとの配点については、各学校の特色や学科構成を踏まえ、それぞれの自主性に委ねてきた。しかし、このことで多くの採点ミスが生じたことから、これまでの方針を転換し、県教育委員会から示す。また、中学校での指導に配慮し、小問ごとの配点が記載された解答用紙のイメージについて、8月を目途に中学校に周知する。</p>	
<p>4 解答用紙の工夫</p> <p>(1) 解答欄の改善 現在の解答欄が、小さい、狭い、長短があるとの課題が指摘されていることから、採点しやすいものに改善する。</p> <p>(2) 解答用紙への得点記載欄等の新設</p> <p>① 導入のねらいと効果 配点ミスや合計ミスの見逃しを防止するために、解答用紙に小問ごとの正誤の記載欄と、配点及び得点の記載欄を設けることが有効である。</p> <p>② 課題と方向性 誤りを招きにくい適切な配置とする。 具体的には、 解答欄の上もしくは下に、採点時に小問ごとの得点を記載できる欄を設け、得点記載・点検事項を明確にするとともに、点検の状況を見えやすくする。また、中学校での指導に配慮し、正誤の記載欄と、配点及び得点の記載欄が設けられた解答用紙のイメージについて、8月を目途に中学校に周知する。</p>	<p>(修正なし)</p>
<p>5 記述式の問題のあり方改善（問題数の削減）</p> <p>① 対応のねらいと効果 記述式の解答の採点、特に文章題の採点に多くのミスが生じたことから、文章題を削減することによって、採点に係る採点者の負担の軽減とミス防止を図ることが期待される。</p> <p>② 課題と方向性</p>	<p>5 記述式の問題のあり方改善（問題数の削減）</p> <p>① 対応のねらいと効果 記述式の解答の採点、特に文章題の採点に多くのミスが生じたことから、文章題を削減することによって、採点に係る採点者の負担の軽減とミス防止を図ることが期待される。</p> <p>② 課題と方向性</p>

採点ミスの多くが記述式問題、特に文章題で発生しており、また、採点ミスの原因分析の中で、教員1人当たりの受検者数、解答用紙の枚数が相対的に多い高校や、5教科の専門教科教員が1教科当たり2人以下の高校において採点ミスの発生頻度が多いことが判明している。これらのことから、教員、特に、文章題の採点の中心となる5教科の専門教科教員の負担軽減が大きな課題となっている。

これに対して、採点にかかる日数・時間を見直すとともに、教員の負担が大きく、時間もかかり、採点ミスの確率も高い記述問題、特に文章題について、一定程度の削減が必要と判断した。

どの程度削減するかについては、東北各県と比較して、本県の文章題の比率がかなり高いことも踏まえながら、思考力を重視するという基本的考え方と、抜本的な再発防止策の必要性という2つの要素を総合的に勘案し、今後検討する。

一方、記述式の問題数の削減は、中学生に影響もあることから、受検者や中学校の指導などに配慮し、段階的な削減について検討する必要がある。また、中学校での指導に配慮し、変更する問題のイメージについて、8月を目途に中学校に周知する。

6 マークシート方式の導入について

① 導入のねらいと効果

マークシート方式は、機械による採点によってヒューマンエラーを防ぎ、さらに、記述式問題の採点にかかる時間を生み出すことができ、そういった意味でも、確実な効果が期待できる。

② 課題と方向性

マークシート採点環境の導入に当たっての手続き、業務量、そのための体制、費用、また、運用に当たっての留意点、高校における実施体制、中学校への周知と理解等々が課題としてあげられる。

これらの課題を精査するため、平成31年度入学者選抜における導入は見送ることとし、平成32年度以降の入学者選抜について、導入の可否も含めて検討する。

採点ミスの多くが記述式問題、特に文章題で発生しており、また、採点ミスの原因分析の中で、教員1人当たりの受検者数、解答用紙の枚数が相対的に多い高校や、5教科の専門教科教員が1教科当たり2人以下の高校において採点ミスの発生頻度が多いことが判明している。これらのことから、教員、特に、文章題の採点の中心となる5教科の専門教科教員の負担軽減が大きな課題となっている。

これに対して、採点にかかる日数・時間を見直すとともに、教員の負担が大きく、時間もかかり、採点ミスの確率も高い記述問題、特に文章題について、一定程度の削減が必要と判断した。

どの程度削減するかについては、東北各県と比較して、本県の文章題の比率がかなり高いことも踏まえながら、思考力を重視するという基本的考え方と、抜本的な再発防止策の必要性という2つの要素を、それぞれしっかりと踏まえた上で、総合的に勘案し、今後検討する。

一方、記述式の問題数の削減は、中学生に影響もあることから、受検者や中学校の指導などに配慮し、段階的な削減について検討する必要がある。また、中学校での指導に配慮し、変更する問題のイメージについて、8月を目途に中学校に周知する。

6 マークシート方式の導入について

① 導入のねらいと効果

マークシート方式は、機械による採点によってヒューマンエラーを防ぎ、さらに、記述式問題の採点にかかる時間を生み出すことができ、そういった意味でも、確実な効果が期待できる。

② 課題と方向性

マークシート採点環境の導入に当たっての手続き、業務量、そのための体制、費用、また、運用に当たっての留意点、高校における実施体制、中学校への周知と理解等々が課題としてあげられる。

これらの課題を精査するため、平成31年度入学者選抜における導入は見送ることとし、平成32年度以降の入学者選抜について、平成31年度当初予算編成時における検討を踏まえ、導入の可否を決定する。

7 採点にかかる日程等の改善

(1) 余裕ある採点日程の確保

① 対応のねらいと効果

入学者選抜の採点・成績処理期間中に、生徒の授業日や生徒が部活動で登校する日が設定されたり、学年末テストの成績処理が重なったりすることで、多くの業務を抱えた中での採点となっていることが、ミスにつながっているという声もある。

また、採点マニュアルの整備や採点方法、点検方法等を改善することで、従来のスケジュールに変更が必要となることも考えられる。

これらを踏まえ、採点業務日程の見直しを行うことが必要である。

② 課題と方向性

現在、各学校において、様々な業務が輻輳する中での日程確保が課題となる。十分検討の上、見直しを行う。

(2) 業務進行管理の徹底による適切な採点環境の確保

① 対応のねらいと効果

採点が長引くことで全体の進捗に迷惑をかけるのではないかといったあせりや、他の業務も抱えていることから採点を早く終えたいという思いなどから、当初採点に設定された時間が十分に使われていないのではないかと指摘がある。採点に係る業務進行管理をしっかりと行うことで、設定された日程を十分に使った採点・点検業務が可能となる。

② 課題と方向性

現在各校においては、各教科について、教科主任等の判断によって次の業務に進んだり、業務が終了したりという状況にある。そのため採点業務に費やす時間が違ったりしている。こうした課題に対応するため、業務の進行を管理することが必要である。

具体的には

ア 業務の開始と終了については、スケジュールをしっかりと策定したうえで進行を管理する担当者を配置し、その指揮により学校

7 採点にかかる日程等の改善

(1) 余裕ある採点日程の確保

① 対応のねらいと効果

入学者選抜の採点・成績処理期間中に、生徒の授業日や生徒が部活動で登校する日が設定されたり、学年末テストの成績処理が重なったりすることで、多くの業務を抱えた中での採点となっていることが、ミスにつながっているという声もある。

また、採点マニュアルの整備や採点方法、点検方法等を改善することで、従来のスケジュールに変更が必要となることも考えられる。

これらを踏まえ、採点業務日程の見直しを行うことが必要である。

② 課題と方向性

現在、各学校において、様々な業務が輻輳する中での日程確保が課題となる。各学校において、高校入学者選抜の日程を第一に考え、余裕ある採点日程を確保する。

(2) 業務進行管理の徹底による適切な採点環境の確保

① 対応のねらいと効果

採点が長引くことで全体の進捗に迷惑をかけるのではないかとといったあせりや、他の業務も抱えていることから採点を早く終えたいという思いなどから、当初採点に設定された時間が十分に使われていないのではないかと指摘がある。採点に係る業務進行管理をしっかりと行うことで、設定された日程を十分に使った採点・点検業務が可能となる。

② 課題と方向性

現在各校においては、各教科について、教科主任等の判断によって次の業務に進んだり、業務が終了したりという状況にある。そのため採点業務に費やす時間が違ったりしている。こうした課題に対応するため、業務の進行を管理することが必要である。

具体的には

ア 業務の開始と終了については、スケジュールをしっかりと策定したうえで進行を管理する担当者を配置し、その指揮により学校

<p>全体で一斉に実施されるよう組織的な対応を行う。また、業務量に大きな差が出る場合には、他教科や入学者選抜全体の業務への応援も含め、全体としての業務行程の管理ができるよう体制を整える。</p> <p>イ 特定の教科で採点が遅れたりした場合であっても、それに対応した日程変更などができるような業務進行管理が行えるよう対応し、勤務時間を越えての採点業務が行われないよう、管理職が管理をしっかりと行う。</p>	<p>全体で一斉に実施されるよう組織的な対応を行う。また、業務量に大きな差が出る場合には、他教科や入学者選抜全体の業務への応援も含め、全体としての業務行程の管理ができるよう体制を整える。</p> <p>イ 特定の教科で採点が遅れたりした場合であっても、それに対応した日程変更などができるような業務進行管理が行えるよう対応し、勤務時間を越えての採点業務が行われないよう、管理職が管理をしっかりと行う。</p>
<p>8 セーフティネットとしての点検体制の構築</p> <p>(1) 合否判定ライン上にいる受検者の答案の再点検</p> <p>① 実施のねらい 合否判定ライン付近の受検者の答案についての再点検を実施することで、採点ミスによって本来合格であった受検者を絶対に出さない。</p> <p>② 課題と方向性 合否判定ライン付近をどの幅で設定するか、どの時期に、誰が点検するかなど、限られた時間のなかに設定する工夫が必要となる。課題を整理した上で、実施する。</p>	<p>(修正なし)</p>
<p>9 採点・点検に対する意識向上</p> <p>(1) 採点・点検に対する意識の向上</p> <p>① 実施のねらいと効果 採点業務の重要性について、改めて全教員が認識を共有し、使命感を持って取り組む。併せて、「採点マニュアル」の徹底を通して、採点・点検の意識の向上を図る。</p> <p>② 課題と方向性 今回の調査で、2回目、3回目の点検者が、前の点検者が点検したので大丈夫であったという思い込みがあった。これに対して、意識啓発とマニュアルの徹底により、意識の向上を図り、全教員が「解答用紙の一枚一枚に受検者の人生がかかっている」という認識をもって採点業務に当たる。 具体的には、</p>	<p>9 採点・点検に対する意識向上</p> <p>(1) 採点・点検に対する意識の向上</p> <p>① 実施のねらいと効果 採点業務の重要性について、改めて全教員が認識を共有し、使命感を持って取り組む。併せて、「採点マニュアル」の徹底を通して、採点・点検の意識の向上を図る。</p> <p>② 課題と方向性 今回の調査で、2回目、3回目の点検者が、前の点検者が点検したので大丈夫であったという思い込みがあった。これに対して、意識啓発とマニュアルの徹底により、意識の向上を図り、全教員が「解答用紙の一枚一枚に受検者の人生がかかっている」という認識をもって採点業務に当たる。 具体的には、</p>

<p>管理職や教務主任に対して研修会を実施し、採点業務の重要性を改めて認識すると共に、採点シミュレーション研修を行う。その後、各学校において、全教員を対象とした校内研修を実施し、周知を図るとともに、厳正な入学者選抜業務の遂行への意識向上を図る。</p>	<p>管理職や教務主任に対して研修会を実施し、採点業務の重要性を改めて認識すると共に、<u>過年度実施分の解答用紙等を活用し、手順等を確認しながら綿密な</u>採点シミュレーション研修を行う。その後、各学校において、全教員を対象とした校内研修を実施し、周知を図るとともに、厳正な入学者選抜業務の遂行への意識向上を図る。</p>
	<p>10 採点と点検業務の評価・検証、改善</p> <p>① <u>実施のねらいと効果</u> <u>新たに導入する採点業務について評価・検証し、翌年度以降のさらなる改善につなげる。</u></p> <p>② <u>課題と方向性</u> <u>当該年度入学者選抜の採点業務終了後、翌年度の早い時期に、新たに導入した採点業務について評価・検証を行う。</u></p>

【山形県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策について】

(最終案)	<u>【確定版】</u>
<p>山形県立中学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策については、山形県公立高等学校入学者選抜における採点ミスに係る再発防止・改善策に準じ、適性検査であることを踏まえ適切に取り扱う。</p>	(修正なし)

【中学校・小学校における調査書作成】

(最終案)	<u>【確定版】</u>
<p>小中学校等における調査書作成において、調査書の評定及び記載内容の確認を徹底し、中高あげて再発防止に取り組んでいく。</p>	(修正なし)